

320  
29



2

0044475-000

特206-798

小学常識読本

岡本瓊二・著

第一出版協会

昭和3

AHF

この著作物は、著作権者不明のため、著作権法第67条の規定に基づき、平成12年3月付で文化庁長官の裁定を受け使用するもの



320

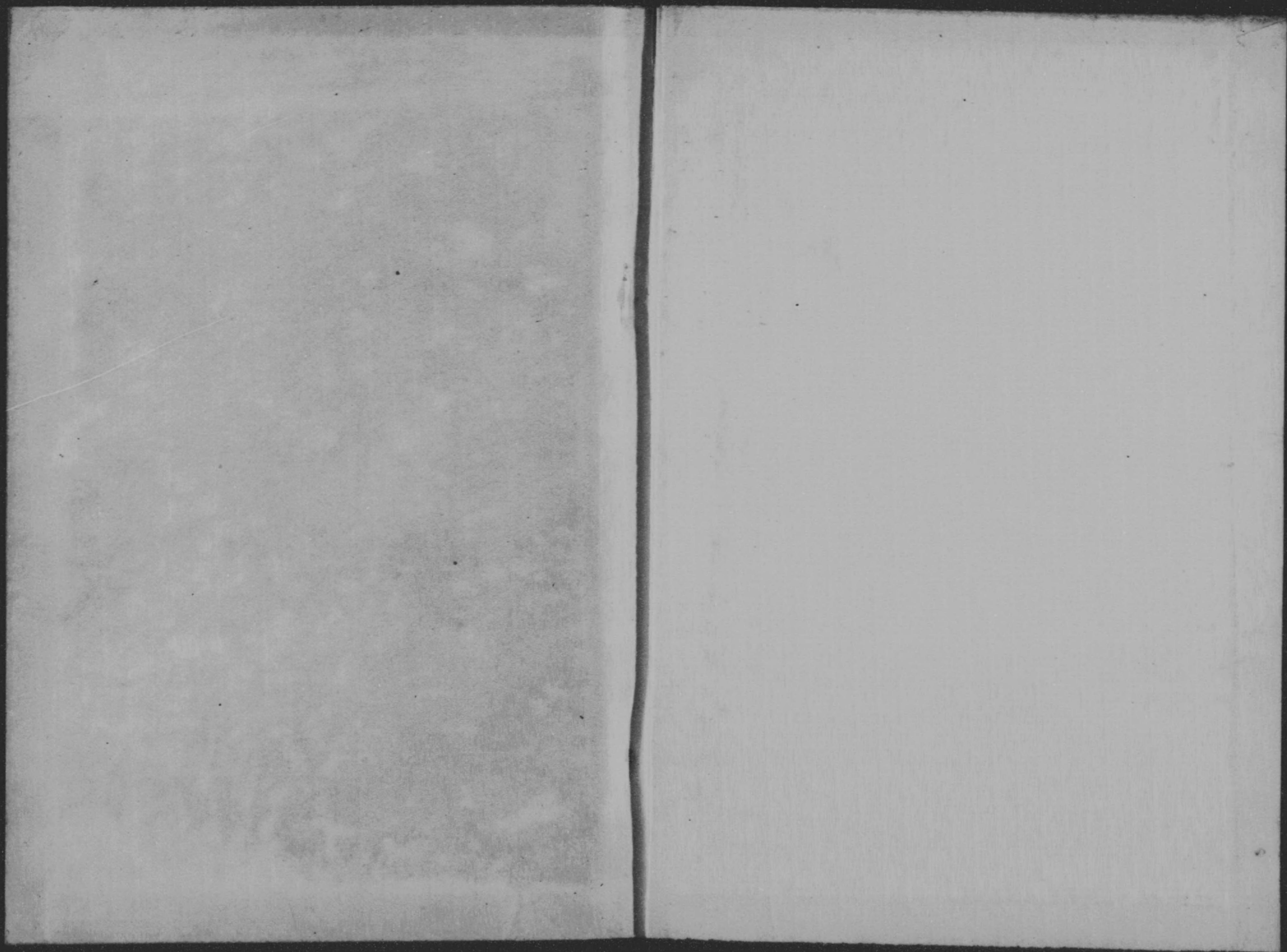
29

中學校・女學校の

入學試験を受ける人々の  
是非心得て置くべきもの

# 小學常識讀本







はしがき

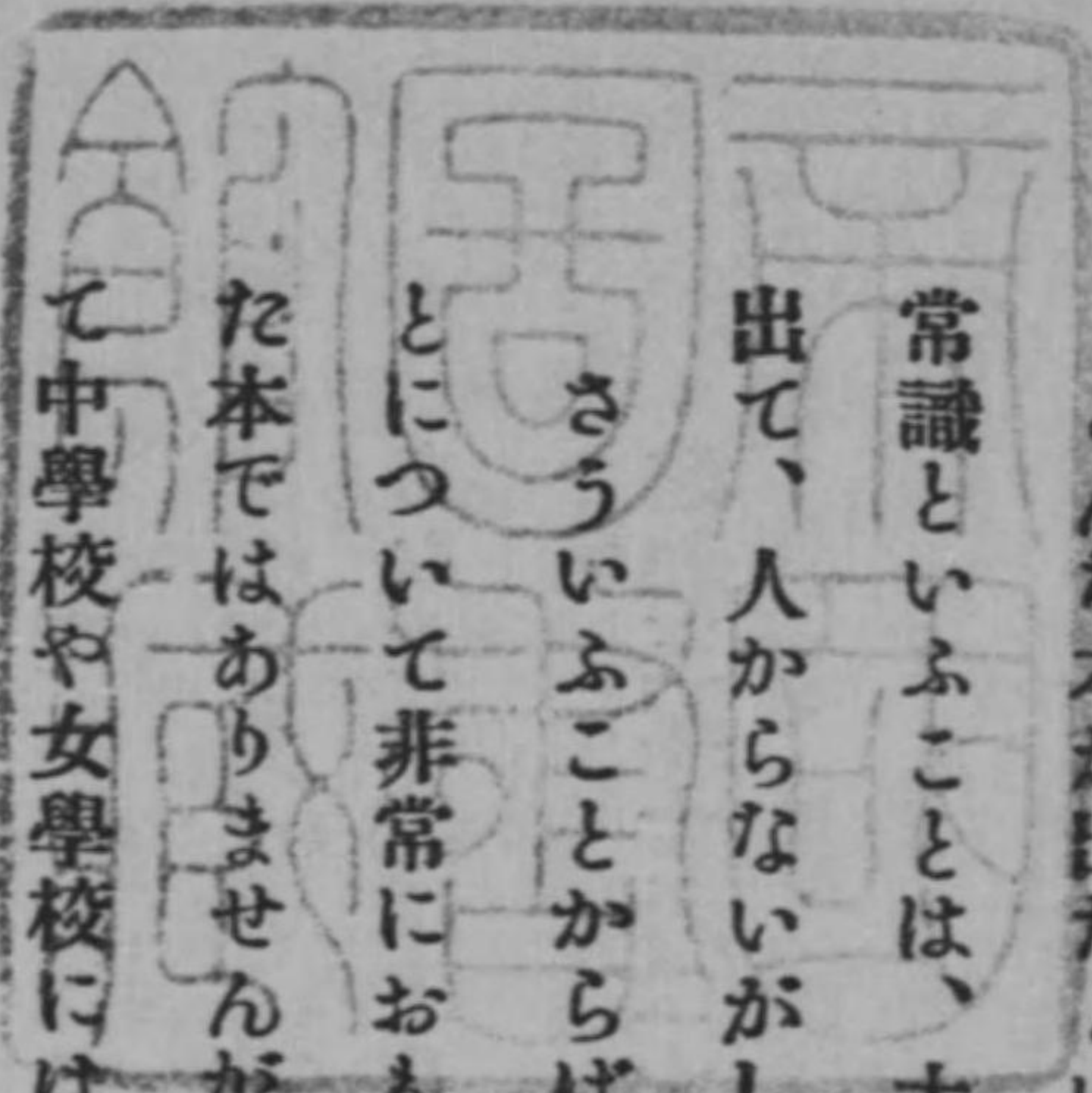
こんな本がないと云ふことは、日本の子供にとつてお氣の毒なことゝ思ひます。

こんな本が出たといふことは、日本の子供にとつて大へん幸福なことゝ思ひます。

常識といふことは、大人の世界では非常に大事なことで、常識がないために世の中に  
出て、人からないがしろにされてゐる人がたくさんあります。

さういふことからばかりではありませんが、現在の中學校や女學校は常識といふ  
とについて非常におもんじてゐます。この本などはたゞ入學試験のためのみに加  
た本ではありませんが、しかし此本に書かれてあるぐらいの常識を知らなければ決し  
て中學校や女學校には入學出来ません。

それで、皆さんが世の中に出て人に大事に思はれたいと思ふならば、無論この本を  
讀むといふことは大切な事です。





もし又、中學校や女學校に入らうと思ふ人は云ふまでもなくこの本を読まなければ  
入學はおぼつかないと思ひます。

こんな意味でかゝれた本ですから、皆さんをりつばな人になすことのできるのは無  
論ですが、皆さんを毒する様なことは決してありません。どうか、あなたのみなら  
ず、あなたのお友達にもこの本を読むやうにおすすゝめ下さい。

昭和三年十月二十五日

著 者 識

### 目 次

#### 一般に關する常識

第一課 國家に關する常識	(一)
第二課 社會に關する常識	(二〇)
第三課 自分に關する常識	(三六)
第四課 家庭に關する常識	(四九)
第五課 友達に關する常識	(六〇)
第六課 日常生活に關する常識	(六六)



第七課 衛生に關する常識……………(八三)

### 學課に關する常識

第九課 修身に關する常識……………(一二五)

第十課 算術に關する常識……………(一三〇)

第十一課 國語に關する常識……………(一三七)

第十二課 地理に關する常識……………(一六三)

第十三課 歴史に關する常識……………(一七六)

第十四課 理科に關する常識……………(一九五)

## 文部省改正令準據 中等學校入學準備 小學常識讀本

### 第一課 國家に關する常識

我々がこの世に安全に生活してゆくには國家といふものを造り、一致協同して共存共榮をはからなければ、どうしても安全に楽しく生きてゆくことは出来ません。

そこで國家とはどんなものから成り立つてゐるかと申しますと、我が國にあつては君主即ち天皇陛下と、それから國民、そして領土の三つからなつてゐます。これは何處の國でもおなじですが、他の國にあつては、國民があり、領土があり、そして君主、又は國民が選びあげた大統領といふものからなつてゐます。



そして、その國家を治めてゆくには現今では何れの國も憲法といふものを制定してゐます。これを立憲國と申しますが、この憲法は、國民の義務や、國民の權利についても制定してあります。また、君主の權限や、その他、國を治めてゆく上に必要な制度が規定してあつて、すべてこれを土臺として國家を治めることになつてゐるのです。そこで國家に關する常識としては、國の成立を語る歴史や天皇と國家との關係をまづ第一に知らなければなりません。

言ふまでもなく我が國は、天照大神に始まり、神武天皇の御即位によつて立派な國家が成り立ち、而も、それから今日まで二千五百八十八年(昭和三年)、人皇第二十四代今上天皇陛下まで一系みだれず連綿として續いて來たのであります。この國體の精華は日本人が世界に誇るべき最大のものであります。

而も、皇室の御祖先より順次分れて來たのが今日の我等國民であつて、皇室の御祖先と國民の祖先とは同一であつて、君民同祖の國柄をなしてゐるのであります。従つ

て代々の天皇は國民を我が子の如く愛し給ふたのであります。また國民も皇室を宗家と尊び、天皇のために身命を捨て働いて來たので、今日のやうな立派な國家をなすに至つたのであります。

さて、かく美しい國家をなしてゐる日本の領土といふものはどんな有様にあるものと申しますと、明治の當初(五年)二萬三千六百三十六方里でありましたが、順次増大していつたのです。

即ち、明治二十七八年の戰役によつて臺灣の二千三百二十四方里及び澎湖島の七方里を加へ、ついで明治三十七八年の戰役によつて樺太二、二〇八方里を加へ、つづいて明治四十三年韓國併合によつて、四三四五八方里を加へ、大正三四年の戰役によつて南洋諸島のカロリン諸島、マーシャル諸島を我が國の委任統治となし、これが一、六三方里、かくて今日では日本面積は四萬三千六百二十一方里の大きさに及んでゐるのであります。



又、國民も順次増大してゐます。明治の當初五年は僅か三三、一一〇、八二五人であつたものが明治四十三年には五〇、七五一、九一九人となつてゐます。而して今日では、内地人口が六千萬餘（大正十四年の國勢調査には五九、七三六、七〇四）それと領土の人口を加へれば約そ八千三百萬（同前八三、四五四、三七一）の大きにおよんでゐるので、その發展のすみやかなること、全く驚嘆に價するものであります。

政治も、明治二十二年二月十一日帝國憲法が發布され、ここに立憲國となり、國民は常にその生命も財産も完全に保護されるやうになりました。そして、同二十三年には帝國憲法の定むるところによつて始めて帝國議會が開かれました。

帝國議會といふのは、貴族院と衆議院の二つからなり、貴族院は、皇室、公侯爵又は伯子男爵中、その同爵間に選舉されたもの、又は各府縣に於て多額の直接國税を納めるものの中から一人又は二人を互選したるもの及び國家に勤勞あり又は學識ある者より特に勅任せられた者によつてなるものであります。

衆議院は、一般の人民より公選せられた衆議院議員によつて組織されるものであつて、その選舉をなすものは、もとは一定以上の税金、例へば大正十四年迄は直接國税三圓以上を納むる公民しか選舉権がありませんでしたが、大正十四年五月五日普通選舉法が發布されて選舉権を有するものは次の如くになりました。これを俗に普選と云つてをります。

それによると一文の税金を納めなくとも、男子二十五歳に達し、一年以上引續きその町村内に住居するものはすべて選舉権があるやうになりました。もつとも財産限りをしたるものや、貧乏で食へないために他の助をかりてゐるものや、六年以上徴役にいづたものや、一定の住居をもたぬものや、現役の陸海軍々人にはありません。

では、選舉せらるゝものとは申しますと、三十歳以上になつたものはほとんど誰でもかまひません。但し、選舉権のないやうなものは選ばれる権利もありません。

以上のやうにして帝國議會は成立してゐるのであります。では帝國議會はどんな



ことをするところかと申しますと、第一に國家の法律を協賛制定するのです。第二には國家の豫算を協賛決定するのであります。

つまり、政府がこれこれの法律が是非必要だとか、昭和何年度の日本の豫算はこれこれだと、と云つて議會にもち出すのです。

そこで各議員は大いに議論を闘はし若しそれに賛成することが出来なかつたら大いに反対し、若し賛成したならば、これを承認するのです。而も絶対に議會の承認がなければ政府はこれを行つてはいけません。議會といふものは、こんなに大きな權利があるのです。

かくして、議會に於てきめた豫算により國家の政治を實際にやつてゆくのは政府です。政府の主腦部を内閣とも云つてゐます。内閣には内閣總理大臣があつて、各省の大臣を統率してゐます。内閣及び各省、そして現在のその主腦者たる大臣氏名は次の如くです。もつとも、何時この内閣は倒れないとも限りませんが、参考のためにあげ

ておきませう。もつとも、何時も内閣總理大臣や各省の大臣の氏名位は諸君位の年齢になれば知つてゐても差支へありません。

内閣總理大臣	男	田中義一
外務大臣		田中義一
内務大臣		望月圭介
大藏大臣		三土忠造
陸軍大臣		白河義則
海軍大臣		岡田啓介
司法大臣		原嘉道
文部大臣		勝田主計
農林大臣		山本梯二郎
商工大臣		中橋徳五郎



遞信大臣

久原房之助

鐵道大臣

小川平吉

この内閣は昭和二年四月二十日成立したものであります。

なほ、國家に關する常識としては、國號の由來とか、國旗とか、國家の祝祭日とか、その他知らねばならぬことが澤山ありますが、あまり長くなりますから、説明はこれで打切つて、次には昭和三年三月、各地に於て行はれた中等學校の常識試問に於て實際に出されたものを列擧して、これに註を加へ、實際に皆さんの常識を養ふことにしませう。

二

註 (一) 我が國の國體が世界無比であるといふ點はどの點ですか。(新潟縣立佐渡中)

常に國體のことについてはこれを知つてゐるのみならず、國民は常に感謝して生活

しなければならぬことです。解釋は、前にお話しましたから省略します。

(二) 今上天皇陛下は何代の天子様ですか。又神武天皇御即位から今年は何年目になりますか。(東京府立第一中)

註

國民として誰もが知らねばならぬことです。而もその長きを知ると共にますます御聖代の長く榮え行く様、各自の職務に努力すべきです。問に答へますと、

1 今上天皇陛下は人皇第二百二十四代にまします。

2 神武天皇御即位から、昭和三年は二千五百八十八年にあたります。

(三) 我が國の祝日大祭日は何ですか。知つてゐるだけいつてごらんなさい。

1 紀元節のいはれをいつてごらんなさい。

2 神武天皇はどこで御即位になりましたか。

3 橿原の宮は何縣にありますか。



4 紀元節は何月何日ですか。

5 天長節は何月何日ですか（京都府立桃山高女）

註

これも國民として知つてゐなければならぬことのみです。

1 祝日は、一月一日の四方拜、二月十一日の紀元節、三月六日の地久節、四月二十九日の天長節です。祭日は、一月三日の元始祭、三月二一、二の春季皇靈祭、四月三日の神武天皇祭、九月二十三日の秋季皇靈祭、十月十七日の神嘗祭、十一月三日の明治節、十一月二十三日の新嘗祭、十二月二十五日の大正天皇祭であります。

2 紀元節は神武天皇が大和の橿原に於て即位の大禮をあげさせられ、我が國第一代の天皇としてこの國をお治めになつた。その日を記念し、祝する日であります。

3 大和國橿原の宮を建て御即位になつた。

4 奈良縣にあります。

5 二月十一日。

6 四月二十九日。

(四) 我が國旗の意義特色は凡そ四つあります。其の四つの意義特色を一つ文に綴つて御覽なさい。

四つの意義特色といふのは、

1 最もよく我が國號にかなつてゐる。

2 皇威の發揚國運の隆昌がさながら旭の昇る勢のあることを思はせる。

3 白地は我が國民の潔白な性質を示してゐる。

4 日の丸は熱烈燃ゆる様な愛國の至誠を表してゐる。(以上復習せしむ)

(注意)

1 出来る丈短かくはつきりかくこと。

2 知つて居るだけ漢字を使ふこと。



3 美しくかくこと。

4 假名は平假名でかくこと。

5 時間はかき始めから十分（三重縣立津中）

註

右の常識試問に於ては國家の特徴があげてあるから至つて樂であります。あげてなくとも、以上の特徴位は知つておくべきであります。なほ、注意を見て一つ書いてみるもよいと思ひます。

(五) 我が國の國歌は何と云ひますか。又どういふ意味を含んで、何んな時に歌ひますか。（三重縣立宇治山田中）

註

「君が代」の日本國家を知らないものは、現代の教育を受けた人で知らない人はたゞの一人もありませんまい。

その意味は、君が御代は即ち天皇がお治めになるこの日本といふものは、千年も萬年も、つまりいついつまでも、さゞれ石の小さい小さい石が、かたまつて大きな大きな巖となつて、それにこけが生えるまでも、つゞくものである。否、なほその上にもつゞく。といふのであります。何時、歌ふか。それは學校でのことを考へればおわかりでせう。

(六) 明治の初め頃に比べますと、今は我が國の面積は約七割程大きくなつた。何處がどうして殖えたのですか。（東京府立第一中）

註

明治の御代から今日までに於て我が國の面積が殖えたのは、領土がましたのであつて、それは前の説明をみればよくわかることです。たゞ、かうした常識も必要なことをこの試問によつて示しておきます。

(七) 憲法發布は何時でしたか。又その年に生れた人は今年數へ年幾つになりますか



(東京府立第一中)

註

大日本帝國憲法が發布されたのは、明治二十二年二月十一日でありました。

つぎに、その年生れた人は今年數へ年いくらかといふのであるが、一面この間はそれから何年になるかといふことになります。

そこで考へなければならぬのは明治は四十五年までと、その年が大正元年になつたのです。そして大正は十五年までつゞいて、その年が昭和になつたのです。従つて明治の代が二十二年、大正が十四年、昭和が今日で三年ですから今度は四十九年目です。その年生れた人は四十九歳になります。

(八) 東京朝日新聞發行のポスターの標語。

「清い一票、明るい日本」を讀ましめ、

1 清い一票とはどういふ意味ですか。

2 四大節の名を擧げて御覽なさい。

3 我が國體の萬國に勝れて居る點は何ですか。(千葉縣立佐原高女)

註

清い一票といふのは議員の選舉にあつて、公明正大に正しい心をもつて選舉場へのぞみ、眞に國家のためになる、眞の國民の代表たるの價値ありと自分が思ふ人を入れるのです。即ち、他から制せられたり、又、金錢その他のみにくい心から選舉しないことです。それが清い一票なのであります。

2 は、紀元節、天長節、地久節、明治節であります。

3 は前を参考して下さい。

(九) 次の問に對する三つの答の中一番よいと思ふものに○をつけなさい。

1 日本軍の強いわけ

2 日本人は敏捷だから



3 武器が上等だから

4 精神がしつかりして居るから。(新潟縣立長岡高女)

註

「4」に○をつくべきと思ひます。それはどんなに武器がよくても、又敏捷でも、精神がしつかりしてゐなければ何事も出来るものではないからです。

(十) 五月二十七日は我が國の何の記念日ですか。どことどこと戦争しましたか。

(長崎縣立對島高女)

明治三十七八年日本とロシアとの戦に於て、三十八年五月二十七日ロシアのバルチック艦隊を我が艦隊が日本海に全滅せしめました。その日を記念するために我が國では毎年五月二十七日を海軍記念日として祝します。

(十一) 昭和の年號には何時變つたか。(神奈川縣立横須賀中)

註

大正十五年十二月二十五日大正天皇の御崩御により今上天皇御踐祚ならせられ、に改元あつて昭和となりました。

(十二) 我が國民性の長所とはどんなものか。(長崎縣立課早中)

註

1 皇室を尊び、愛國心が強いこと。

2 父母に孝を立て、家族が團結すること。

3 勤勉であり、且つ忍耐力強く、質素な生活が出来ること等。

(十三) 帝國議會は何院からなりますか。(栃木縣立栃木中)

註

貴族院と衆議院とからなつてゐます。

(十四)

1 御大典(御大禮ともいひますがね)これはどんなことですか。



2 それならば先帝が崩御になるとすぐ皇太子様が天子様になられる事を何といひますか。

3 (前問の未知者には教へ)「踐祚」とはどういふ字を書きますか。

4 御大典はどこで行はれますか。

5 京都のどこで行はれますか。

6 京都の御所のどこで行はれますか。

7 (前問の未知者には教へ)それでは「シシン」とはどう書きますか。

8 御大典に行はれる一番大切な祭を何といひますか。(以下略三重縣中宇治山田中)

註

1 御大典とは天皇が御即位の式をあげさせられ、つゞいて大嘗祭を行はせられることである。

2 先帝が崩御あらせられると、皇位は一日も空しくすべきものでありませんので、

皇太子が踐祚あらせられます。

4 京都で行はせられる。

5 御所内で行はせられる。

6 賢所と紫宸殿に於て即位の禮を行はせられ、仙洞御所内に御新造になつた大嘗宮に於て大嘗祭をあげさせられる。

7 大嘗祭であります。これは齊田でとれた穀物によつて神饌をつくり、天神地祇を祀らせられるのであります。

今上天皇陛下には昭和三年十一月十日、即位の式をあげさせられ、つゞいて十一月十四日より十五日に於て大嘗祭をあげさせられ、人皇第二百二十四代の天皇としての即位大禮を行はせられます。



## 第二課 社會に關する常識

### 一

社會といふのは人々お互ひが助け合つて暮してゆく、世の中のことであります。その社會には何時もいろ／＼のことが起つてゐます。又、現にいろ／＼のことがあります。それについての常識であります。従つてその出來事は國家に關することもあります。廣く世界のことに關するものもあります。又、狭く一市一町のことに關することもあります。例へばある町の青年團が非常によいといふので文部大臣から表彰されたといふのも社會の出來事です。又、ドイツのベルリンから飛行機が日本に飛んで來たといふのも社會の出來ごとです。又、人口が毎年々々ふえて、仕事がなくなり、澤山の人々が生活に苦しむ様になつたといふのも社會の問題です。

かく社會の出來事といふものは非常に多いのであります。そして、それはみんな生きて動いてゐるのであります。

ところで皆さんが今日勉強してゐるのも、又上級の學校に行くといふのも、皆んなこの社會に出て働くためです。働いて社會のためになり、自分のためになる様にと勉強するのであります。

皆さんが今日勉強してゐるのは、勉強そのものゝためでは決してないのです。その勉強を社會に出てから働かすためです。もつとも昔の人は、十分生活するお金があつて、學問はたゞ楽しみのためにしたものもありました。

然し、今日はそんな呑氣なものはほとんどありません。社會に出て働くためです。社會に生きるためです。だから、皆さんも相當の年齢に達したならば、早く社會を見ることです。學校に通ひ、學問しながら社會と云ふものゝある部分だけは見ることが出來ます。だが、それも始めから、深く、強く、見たり接したりすることは出來ませ



ん。まづ、新聞によるとか、雑誌によるとか、又お父さんや兄さんに聞くとかにとゞめておくべきです。さうして、將來、大いに社會に出て働く土臺をぼつ／＼つくつておくべきです。では、昭和三年度に於て、中學校入學試験に出された試問にはどんなものがあつたか、列記してみませう。

二

(一) 太平洋横断飛行(題目板書)

我が國の航空事業も年と共に發達して來ましたが、今度太平洋横断飛行が計畫されて居ります。此の計畫は今年中最も適當な時期に於て我が東京附近より出發して北米シヤトル附近に到着する豫定で八千軒(キロメートル)に近い距離を途中一回も着陸せず二晝夜の間飛行で行かうといふのであります。ある時は霧に襲はれある時は夜の闇ををかして遠く果のない海の彼方に飛行で行く空の勇士のを、しきは思ふさへ胸のをどるのを覚えるのであります。我等は此の新らしい航空路が我が日本人

の手によりて開かるゝことを望むと共に名譽ある空の勇士達の成功を祈つてやまないのであります。

1 太平洋横断飛行の計畫をかけ。

2 此の計畫について感じた事もかけ。

各教室とも同一の教師が右の文章を二回靜かに読んで聽かせた後、横断飛行計畫の大體とその感想とを筆答せしむ。(兵庫縣立第一神戸中)

註

この雄大なる計畫は飛行機の不備なことから、一時中止のやむなきに至つたのであります。この當時にあつては日本國民はすべてが血を湧かしたことでした。

そこで、若し社會の出來ごとに目をつけ、耳をかたむけてゐた兒童であつたら、すぐその内容がわかり、先生が二度讀まなくとも一度で、十分その計畫も、その感想もかけたでありませうが、でなかつたものはなかく／＼むづかしいことであつたでせう。



従つて、常に社會の出來、社會の有様には注意しておくべきです。而も、この問題は他にも次の如き形式で出されてゐます。たゞ参考にまでかゝけておかう。

(二) 太平洋横斷飛行について

我が國の太平洋横斷飛行は今年七月(あるひは來年七月)舉行せられるはずである。

これは霞浦を發して太平洋のはるかに北方を、全長八千四百軒(あるひは八千百軒ともいふ)一時間速度百六十軒所要時間五十數時を以て、又無着陸で米國のシヤトルまで飛ぶ豫定で、その距離に於ても時間においてもまつたく世界無比である。

北方を横斷するのは大たい次の理由によるのである。

- 1 距離の關係 南方を横切るのは甚遠い。例へば霞浦ハワイサンフランシスコ間は一萬軒あるが北方の霞浦シヤトル間の直線距離は八千軒である。
- 2 危険の有無 太平洋の南方では故障があつたとき着陸するところがないが、北方には陸地がならんでゐる。

3 目標の關係 針路を定めるに磁石だけでは迷ひやすいが、陸地が多ければそれを道しるべにして迷はないで飛べる。

4 風の關係 太平洋も大西洋も赤道附近には常にやゝ西方に吹く貿易風があるが、北方ではおだやかな南西風が多い。もし故障があつて着陸するときには圖に示す根室幌筵島(又は占守)アツツ、ダツチ、シトカ等が適當である。

とくに七月頃を選んだのは次の理由であると考へられる。

北方の南西風は夏にもつとも多く、その頃の天氣は變化がない。

北方の夏は晝がひじやうに長い……地球は圖のやうな傾をもつて自轉するから、夏は北方ほど晝が長く北極は三ヶ月の永晝がつゞき、アツツ、ダツチ、シトカ地方では夏至のころ約二十時間の晝がつゞく。冬は北方ほど晝が短く北極は永夜がつゞく。(佐賀縣立鹿島中)

註



以上の問題がまづ出されるのである。そしてこれをよく調べて如何なる問題が出されてもいゝやうに用意しておく。その時出された問題は次の如きものであつた。

1 我が太平洋横断飛行にはなせあんな北の方を飛ぶか。簡単に答へよ。  
もしこれを逆に(東より西へ)飛行したらどうであらう。

2 我が太平洋横断飛行の豫定距離を八三三〇キロメートルとし、一秒間一〇米突の順風が吹きつゞいたとし、飛行機の速力が毎時一六〇キロメートルであるとしたら何時間飛べるか。

(三) 左の言葉について知つて居ることを申しなさい。

- 1 百貨店
- 2 日刊新聞
- 3 普通選舉
- 4 帝國議會

5 圖書館

6 立憲國

7 小説(島根縣立濱田高女)

註

1 百貨店といふのはいはゆる百貨で、日常生活に於て必要なものはほとんどそなへてある。商店であるとお野菜も、お魚もあるといふわけではないが、まづ呉服ものから、家具、各種の器物はもとより子供の玩具等に至るまでである。東京で有名な三越、松坂屋、白木屋などは百貨店中の大百貨店である。これをデパートメントストアともいふ。

2 日刊新聞といふのは、毎日々々發行する新聞であつて、ほんたうの新聞である。新聞の中には一週間に一回出すものもあつてこれを週刊新聞と呼んでゐる。又十日に一度出すものもある。これも旬刊と呼んでゐるが、こんなものは眞の新聞といふこと



は出来ない。なほ又甚しいのになると必要に應じて、例へば選舉などの時のみ出すのもあるが、それは名ばかりの新聞であつて、眞の新聞といふことは出来ない。

3 普通選舉……もとは、國會議院や府縣會議院を選舉するにあつては、まづ、直接國税をいくら納めなければ選舉權がないといふことになつてゐた。最近はその額は三圓であつた。ところが、それでは一般の國民が政治に參與することが出来ないといふので、大正十四年五月五日普通選舉法といふものが實施されることになつた。これによると、一文の税金を納めなくとも、滿二十五歳以上になつて、その町村内に引續き一年以上住んでゐるものは、誰でも選舉權があるようになつた。もつとも罪をおかしたもので、現役にある陸海軍の軍人にはないことになつてゐる。これを普通選舉といふのであつて、當日制限選舉の時三百萬人あつた選舉民が一躍一千四百萬人となつたのである。

4 帝國議會は貴族院、衆議院の兩院よりなり、法律を制定し、國家の豫算を議決す

るところである。そのためには毎年一回議員を招集してこれを開くのである。會期は常例三ヶ月である。然し、臨時緊急な必要が起つた場合は臨時に開く時もある。その時の會期は勅命によつて定められる。

5 圖書館は各種の書籍、ことに古今東西の書籍を集めて、これを一般の人に見せるのであつて、無料に閲覽させ、また貸出しを許してゐるところと、料金をとつてゐるところと二種ある。又、國立だとか、縣立だとか、市町村立だとかその所屬するところによつて違ふ。最近は小學校などにも設けられるやうになつた。

6 立憲國といふのは、憲法を制定して國を治めてゐる國である。昔は君主や、又勢力あるものが勝手に國を治めてゐたが、だん／＼人智が進んで、國を治めるには一定のさだまつたものがなければならぬといふので憲法を制定するやうになつたのである。我が國は明治二十三年二月十一日憲法が發布されて立憲國となつた。

7 小説とは、人情や社會の有様などを面白く書いたものであつて、人の心を非常に



動かすものである。

(四) 勤儉週間といふのは何ですか。何故そんなことをするのでですか。その時、あなたはどんなことをしましたか。(香川県立本田高女)

註

人間は勤儉でなければならぬ。即ち自分の仕事をよくはげみ且つものをしまつしななければならぬ。といふことはよくわかつてゐる。然し、人間といふものは、どうかすると怠り勝ちである。

そこで、特にある時期を定めて『お互ひに勤儉しようぢやないか』と、申し合せてその期間だけでも勤儉しようとする。つまり、その週間に於て特にこれを行ふのである。かくする時は、その期間だけ大いに徳になると共に、かく度々くりかへしてゐる内に何時かそれが習慣となるものである。

以上の目的をもつて週間勤儉することを勤儉週間と云ふのである。

次の『その時あなたはどんなことをしましたか』といふのは、自分がその週間にやつたことを書けばよいのである。

(五) 慈善事業とはどんな事をする事か。(長崎縣立課早中)

註

慈善とは人をあはれみ助けることである。つまり、貧乏人や、誰もかまってくれぬ人のない病人や、ゆくところのない子供などにいろいろのものを與へたり、これはいたはつたりするので、慈善の方法をたてそれをやるのが慈善事業である。

その方法としては、慈善會とか、慈善市とか行ふて資金を集め、世のあはれな人達に贈ることもある。又、慈善病院を建て、あはれな人たちを入れて病をやしなつてやるのも慈善事業である。

(六) (鼠買ひます)の札を示し。

1 警察署にこんな札が掛つてゐます。なせ警察署で鼠を買ふのでせうか。



2 それでは鼠を捕れと命令すればよさうであるのになせ態々金を出して買ふのでせうか。(愛知縣第一高女)

註

1 鼠は家や倉に住んでゐていろ／＼悪い事をするばかりでなく、チブスやその他の悪い病氣を仲介することがあります。だから、悪い病氣の流行する時は、特に警察署で買ひあげるのです。もつとも、平素も買ひ上げてゐるところもあります。

2 なせお金を出して、「捕れ」と命令しないかと云へば、命令しても、鼠はなか／＼捕ふるものでなく、又、命令しても、「私の家には鼠はゐません。」と、言はれても仕方がないので、人間の慾を利用して、例へ少しでも金を出せば、心がけて鼠をとるやうになるからであります。

(七) (職業紹介所)の札を示し、

1 或建物の前にこんな看板が掛かつてをります。読んでごらん下さい。

2 何をする所でせうか。(同上)

註

1 はたゞ讀むだけでよいが、2 は職業紹介所の説明である。

昔人間があまり澤山ゐなかつた時は、人を雇入れやうと思へばいくらかも雇ふ人があり仕事もあつた。然し、だん／＼人間が澤山になつて、雇はれたい人は澤山あつても雇ふ人がそれに比例して多くならなかつた。そこで職業を求める人はだん／＼苦しまねばならなかつた。そこで、雇はれたい人をいろ／＼のところを紹介する者が出るやうになつた。

また雇ひたい人も雇はれたい人は多いと云つても、自分が思ふやうな人がなか／＼手に入らない。そこで雇はれたいといふ人の中から、自分の思ふやうな人を選び出すことが必要になつた。

かうした兩方からの要求でこゝに職業紹介所と云ふものが出来たのである。もつと



もこれに似たものはもとからあつた。即ち口入屋といふのである。然し口入屋といふのは一つの商賈で、中には大變悪い事をするものもあつた。

そこで國家なり府縣なり、又市などの力でこの紹介をなすやうになつたのである。即ちそれが職業紹介所である。つまり一口に言へば、人を雇ひたい人、又は雇はれた人が、そこに申し込んでおけば、それ／＼適したところに紹介するところである。

(八) 三月廿六日朝刊朝日新聞第一面

「伊勢大廟の式年遷宮上棟祭」

神宮は古來二十年近世は二十一年毎に新たに御社を造り替へて御遷宮申し上げる制度になつてゐてこれを式年遷宮と申してゐる。

以上の讀み方及び語句の意義を質問す。更に新聞全紙を擴げさせて縦横の長さ各約何厘あるかを答へしむ。(京都府立京都第一中)

(九) こゝから、こゝまで小聲で讀んでごらんさい。

1 「薨去遊ばされた久宮殿下御船入の儀は明日に決定今夜は御臨終の御間そのまゝに御通夜いじらしい照宮様の御永別」

2 「御葬儀は十日内に御喪主は河井大夫に勅命す。」

3 「聖上陛下御容體殆ど御回復遊ばさる。」

4 「生まれましてより百八十一日の御生涯、御見事であつた御發育も今は却つて哀しみ深し。」

註

以上二つとも社會記事と申しあげるは恐れ多いことであり、又、これは國語の試問にも等しいものであるが、かく、その時その時の出來事も知つておくべきである。

(十) 職業及社會に關する理解——其家の職業などをきき、ひいて社會生活に關する理解の程度慈善義憤等相互扶助の念について考察す。(宮崎縣立宮崎高女)

註



これは問題として出されたものではないが、とにかく、いろ／＼のことを聞いて職業や社會のことについてどれだけ理解があるかをためたもので、とにかく生きた、日々、進み、變り、ゆくところの社會の出來事や、又、現在社會に設けられてゐる各種の施設などに對しては相當に理解しておくべきである。

無論それは試験を受けて上級の學校に進みゆくと、又、家にあつて家業に従事するとの別なく、この社會に生きるものは、社會のことについて、常に注意し、而して理解しておくべきである。

(十一) 次の文章を読んで終りに示した問題に答へなさい。

世の中の出來事を速に知らんとするは人情の常なり。されば珍らしき事件の起りし時、之が記述して印刷に附し、廣く發賣することは古より行はれたりしが印刷所の幼稚なる時代にありては唯をり／＼興味ある特殊の事件を報道するに過ぎざりき。されど人智の進歩と印刷術の發達とは何時までもかく單純にして遊戯的なるものに

満足すべくもあらず。やがてあまねく内外の事件を報ずると共に時事を論ずるもの起り、こゝに始めて我等の生活に切實なる關係を有するものとはなりぬ。我國にてかゝる新聞の現れたるは維新前後にして其の後數十年の間に驚くべき發達をとげた

り。

- 1 この文章にはどんなことが書いてありますか。
- 2 新聞が我等の生活に切實なる理由
- 3 新聞の發達した理由

註

1 世の中の出來事を知りたいといふのは人情であるが、昔は印刷術が進んでゐなかつたので、十分でなかつたが今は印刷術が進んで、非常に新聞が發達したといふのであります。

2 我々も社會人として生きてゐるので、社會がどんなに動いてゐるかを知らなければ



ば生きてゆくことが出来ない。然るに新聞は社會の有様を一目に知らせてくれるのでこれほど有難いものはありません。

例へば商賣をしておつても、内地各地の物價の高下や又廣く世界の有様を知らなければ實際の商賣をなすことが出来ません。その他自分が何をしてゐても社會の實情を知らなければ何事をするにも十分な活動をする事が出来ないが、その社會の有様を知らせてくれるのは新聞であります。

3世の中の人が社會の實情を知らなければ生きてゆかれなくなつたので、それを知らせられる新聞はいよゝ盛んとなつたのです。

### 第三課 自分に關する常識

一

自分といふのはわれ……おのれ……私……自身をさすのであります。つまり他人のことではない。自分自身のことです。従つて、人間は他人のことではない自分のことだから一番よく何事も知つてゐるはずで、又知つてをらなければならぬわけです。

ところが、世間には往々、自分のことでありながら自分のことを知らないものがあります。例へば『貴方は、何年何月お生れでしたか。』と問はれて『さてな、一寸まつて下さい。』といふやうな人も少くありません。これなどは自分の家庭のことを知らないよりも、もつとく間が抜けてゐます。お話にならない人間です。もつともこんな面白い話もあります。

一人の警官が坊主の罪人をとらへて歸る途中、日がくれたのである宿屋にとまりました。ところがこの警官は酒が何より好きだつたので、宿屋につくより早く、がぶがぶお酒を飲みました。そしてぐでんぐに酔つて、ねこんでしまひました。時分はよ



しと見てとつた坊主は手早く繩を切りぬけて自由な身體になりましたが、何思つたかありあはせの剃刀をもつて警官の頭をくるく／＼坊主にそつてしまひました。おまけに自分が着てゐた着物を警官に着せて何處へか逃げてしまつたのです。

さて朝になつて目を覺ました警官は、自分の頭をなでながら、

『はて、坊主はこゝにゐるが俺は何處に行つたらう。』

と、云つてばんやりしてゐました。これなどは随分自分を忘れたたわけものと云はなければなりません。又、こんな話もあります。

お百姓達がせつせと働いたあとで、日向でみんな足をなげ出してゐました。それはお日様がぼか／＼と照つてなんともいへない、いゝ氣持の日でした。お百姓たちは働きたつたので、やがて、こくり／＼居ねむりをはじめました。その内太陽は一日のお仕事を終へて西の山にかくれてしまつた。それと同時に冷たい風がすつと吹いて來たので、お百姓たちはびつくりして目をさました。さうして口々に、

『おや、おれの足がない。』

『いや、私の足もない。』

『おれのものない。』

と、騒ぎ出しました。全く何人も何人もかたまつて足をなげ出してゐたので、一寸みでは誰の足かわからぬやうにしてゐました。そしてとう／＼皆んなをいゝ泣き出してしまつたのです。すると、丁度そこへ一人の旅人が來あはせました。そしてお百姓達がをいゝ泣いてゐるので、

『なせ、そんなに泣いてゐるのか。』と尋ねました。みんなは、

『わたしの足がないのです。』

『わたしの足がみつからないのです。』

『わたしの足が、どれだかわからないのです。』と、めい／＼に言ひました。これ聞いた旅人はおかしさをこらへて、



『ちや、めい／＼自分の足がわかるやうにしてやらう。』と、言つてそこにあつた大きな棒で、大根をなげ出したやうに、何本も何本も、なげ出されてゐる足をどれといふことなく、ぐん／＼なぐりつけました。するとお百姓たちはすぐ、  
『あいた／＼。』

『おしいた。』と、云つて立ち上りました。立ちあがつたお百姓たちは、

『あゝ、やつとこれで自分の足がわかつた。』と、云つて旅人にあつく禮を言つてめいめい自分の家にかへつていつたといふことであります。

これなども随分間の抜けた話ですが、とにかく、自分のことについてこんな間の抜けた者もあります。何しろ、個人主義を主張するものではありませんが、この世の中に自分より大切なものがありませうか。従つて、我々は自分のことについては、何事につけよく／＼平素から知つておかねばなりません。ではどんなことを知つておかねばならぬか、次に少しくあげてみませう。

二

(一) 口問口答

- 1 君の名前は
- 2 生年月日は
- 3 本籍地は
- 4 學校は
- 5 その入學の年月と卒業の年月は (卒業若くは今までいかにくらせしか。

(兵庫縣立第一神戸中)

註

自分の名前を知らぬものはあるまい。然し明瞭に正確なるを要する。生年月日は往々知らぬものがある。若し、自分の生れた年月日知らぬとあれば、やはり自分に不忠實なものである。本籍地といふのは、昔からそこに住んでゐるものはやはり本籍地に



なるので、若し、他に轉住しても籍をその地になほさないものは、やはりもとのところに戸籍があるので、その戸籍のあるところを本籍地といふのです。その他四、五は誰にもすぐわかりませう。

(二) 口問口答

- 1 あなたの名前は何と云ひますか。
- 2 學科は何が好きですか。
- 3 何んな運動を好みますか。(新潟縣立佐渡中)

註

1は、前と同じ意味であります。二と三は自分の好きな學科と自分の好きな運動とをあげればよいのです。

(三) 口問口答

- 1 あなたの名は

- 2 何といふ學校に行つてゐました。
- 3 お父さんは何をして居られますか。
- 4 あなたは將來何になる心算ですか。(茨城縣水戸中學)

註

こゝで新らしい問題は二と四であるが、二は自分が今迄通つてゐた學校の名をはつきり云へばよいことです。四は、將來自分がなりたいたいと思ふものを言へばよいのです。例へば醫者になりたいとか、軍人になりたいとか、商人になりたいとか、それをはつきり云へばよいのです。十三四歳になつたら、誰もおぼろげながら先き／＼自分がやつてみたいといふことがあります。

(四) 1 あなたは何歳ですか。

- 2 あなたの齒は何枚ありますか。

- 3 その齒は生へ變つたものですか。(福井縣立武生中學)



註

何歳かと問はれて、自分の年の答へられない人はありますまい。然し、齒が何枚あるかと云はるれば一寸困るでせう。然し子供の時には人の齒は二十本しかありません。そして大人になると全部抜け交つて三十二本になります。

(五) 1 あなたが好きな學科は何ですか。

2 あなたが好きな運動は何ですか。

3 あなたの今迄に一番かなしかったこと、うれしかったこと、又はおそろしかったことは何ですか。

4 あなたは何年生れですか。(島根縣立今市高女)

一、二、四、今まで出たものです。三は、誰も今迄の中には、悲しかったことや、嬉しかったことや、又恐ろしかったことがあるものです。それを、ありのまま答へたらそれでいゝのです。

(六) 人物考査

1 年齢、志望、趣味、學歷、家庭

2 君は今朝何時頃に目を覺しましたか。

君が今朝目を覺ましてから、出掛けるまでにした事を順に言つて御覽ん。

(高知縣立海南中學)

註

1 の内趣味といふのは、自分の好きなことである。例へば、活動寫眞が好きとか、その活動寫眞の中で、活劇が好きとか、人情物が好きとか云つた類です。2 は、自分が起きた時間と學校に出かけるまでにしたことを順序よく語ればいゝのです。

(七) あなたは教科書の外にどんなものを讀みますか。

讀んでどんな利益があると思ひますか。(高知縣立城東中學)

註



教科書以外の本を読んだならば讀んだ。そしてその利益は智識を廣くすることも出來れば、教科書で習つたことを一層深くすることも出來ると云ふにありますが。

(八) 生年月日は何時ですか。本年は數へ年でいくつか。満ならばいくつか。

(福岡縣立折尾高女)

註

生年月日を知つてをれば、その生れた年から本年までの年數を數へて出たものが數へ年で、その數へ年から一つ引いたもの即ち生れた年を加へないものが満です。なほ嚴密に云へば、生れた年月から今までの年月數を正しくあげたものが満です。例へば満十一年三ヶ月と云ふが如くはしく計算するのです。

其の他自分に關するものとしては、自分の長所短所、自分の性質、自分の身長、體重、胸圍、又は健康などもあげることが出來ます。これも又常識として知つておくべきです。

## 第四課 家庭に關する常識

家庭といふのは、簡單に云へば『一家の中』といふことであります。つまり家の中には、祖父母父母兄弟姉妹が住んでゐるのであつて、これ等の人が形造つてゐる集りを家庭といふのであります。従つて自分も家庭の一員であります。

家庭に關する常識としては、まづ父母の名、年齢、職業、又は祖父母兄弟姉妹に關することであつて、誰も朝晩一緒に暮してゐるのでありますから、何事もよく知つてゐるわけのものであります。やゝもするとかへつて知られてゐない點が多いのです。それはあまり朝晩近く接近してゐるために、俗にいふ燈臺あしもと暗しで、何等知られてゐないことが非常に多いのであります。こんな面白いお話があります。



明治天皇が御在世のみぎり、ある時松方公を召して『お前は、大變澤山子供をもつてゐるさうだが何人もつてゐるか。』とお問ひ遊ばしたところが、松方公は『一寸おまち下さい。』と云つてなかく御返答が出来なかつたといふことであります。これなどは自分の家庭を知らぬものゝ内で、最も大きなものでありませう。

こんな風に朝晩あまり接近してゐるためにかへつてうつかりしてゐることが多いのです。ことに親の年齢などは子として知らぬといふことは甚だ不孝の至りです。即ち父母の年齢が若いことを知れば子として非常に喜ぶべきことであり、父母の年が多いといふことは、人間には壽命といふものがあるので、その老いたことを悲しむと共に一日も早く自分が成長して父母をいたはるといふ心を起さねばなりません。かうした點からも又父母の年齢などは子として是非知つておかねばならぬことであります。では、どういふことを家庭に關する常識として知つておかねばならぬか、次に少しくあげてみませう。

二

(一) 家族は誰々か。

1 父母の名。年齢。仕事は何か。

2 其の仕事又は家事にどう關係してゐるか。(大阪岸和田中學)

註

家庭は誰々かといふのは、お父祖さんとお父さんとお母さんと、姉さんと自分と五人なら五人、又祖母もゐるので六人ならば六人とあるだけの人をあげるのです。父母の名、年齢はそれを正確に表はすのです。仕事は、父が獨りで働いてゐるならばその父の仕事と、又、父母で何かの商賣をしてゐるならばその商賣をあげればよいのです。その次の仕事又は家事にどう關係してゐるかといふのは、例へば父が會社や、役所に行つてゐて母は家で子供の教育や老人の介抱をしてゐるとすれば、そのことをかけばよいのです。又家が商賣であつて父も母も時には姉さんや兄さんも手傳ひしてゐ



るならば、そのとほりのことをかけばよいのです。

(二) 教養状態(問答)

(A) 貴女はおさらひの時だれに見てもらふか。不審のあつた時だれに尋ねるか。

(付) 父の受けた教育、母の受けた教育、兄弟は今どこに通學してゐるか等。

(B) 家庭ではよく勉強が出来ますか。

(付) 家庭の職業は何か。(東京府立第一高女)

註

これは、その家庭がどんな家庭であるかといふことを主としてみるものであつて、よく世間で、その親を知らんとすればその子を見よとか、その子を見よとすればその親を見よとか、言はれる點から、かうしたことが言はれるのです。然し、そのためだからと言つて、父母の教育の有無を特別にいつはる必要はありません。ありのままに言ふべきです。人間はその教育程度の高いか低いかといふことによつて價值まで高

下があるわけのものではありません。但し、兄さんや姉さんが何處の學校に通つてゐるか位のことはよく知つておかねばなりません。

(三) 家庭で恐い人は誰か。

1 何故か。

2 好い人は誰か。(大阪府岸和田中學)

註

これは常識といふほどのものではありません。従つてこんなことを常日頃から考へておく必要もなければ、又、共に一家の中に暮してゐるので、誰は好きだが、誰はきらひだとかいふ感情をもつてゐてはなりません。中にはお父さんが恐いといふ人もあるかもしれませんが、それは子供のためを思つていろいろ訓戒し、責問して下さるのです。

(四) あなたの御両親は揃つてゐられますか。又どんな職業に就いてゐられますか。



兄弟は幾人ですか。其の内あなたは何番目ですか。(長崎縣對島高等女)

註

前の問題によく似たものですが、兄弟の内何番目かといふのは新らしい問ひで、これなどをすぐ答へられないやうではいけない。

(五) 家事手傳について

1 お宅では家事手傳を致しますか。

2 どんな用事をするのですか。(大阪府立岸和田高女)

註

女子で家事の手傳を何かしない人はありますまい。若しあつたとすればそれは大變です。こゝでは平素してゐることをそのまま答へればよいのです。いつわつてはかへつていけません。

(六) 家庭の狀況

お家は何處ですか、兄弟は幾人ですか。(新潟縣立長岡高女)

家は何處かといふのは、自分の實家のある場所で、何縣何郡何村又は何市、何町の何番地にあるかを明にすればよいのです。

なほ、自分の家のあるところから、自分が今まで通つてゐた學校までの距離や、今來てゐるところまでの距離などをほと知つておく必要があります。なほ、それに要する時間も……。

(七) 家庭に關して

1 祖父母、父母の姓名、年齢といつてごらん下さい。

2 兄弟、姉妹の數をいつてごらん下さい。

3 家庭に於て最も尊ぶべく大切な處は……。

4 朝夕神佛を禮拜しますか。

5 あなたの家の宗教は何ですか。寺に參つたことがありますか。



6 あなたの家から此學校までの距離大凡何程と思ふか。

7 凡そ幾何の時間を要するか。(福岡縣立朝倉高女)

註

1、2、6、7、は前に説いた。そこで3であります。これはやはり神様や佛様をまつてあるところだと思ひます。そして、4は、その人その人で違ひませう。なほ宗教であります。これは古くからある家や、又、田舎などでは誰もよく口にすることですが、都會に住んでゐる若いお父さんやお母さんはめつたに口にしないことです。然し、何處の家にも何か宗教を信じてゐない家はありませぬから、あらかじめ誰も祖父母父母に尋ねて知つておくべきです。

(八) 試問

1 祖先の御法事を行ふのは何のためか。

2 祖先より如何なる恩を受けてゐるか。

3 祖先に對して子孫として御法事の外に盡す道はなきか。(石川縣立金澤第二中)

註

祖先に關してもいろ／＼考へなければならぬ點があります。ことに日本は孝をもつて人間の大道としてゐるのであります。そこで御法事といふこともあるのであります。これは祖先の御恩に對して酬ゆるため、つまりその御靈をまつり、おなぐさめするのであります。つまり、我々が今日かうして生きてゐるのは祖先があつたからです。誰一人祖先がなくては生れて來てゐるものはないのです。これ位大きな御恩はなのです。この御恩に酬ひるのは御法事などをするのもいゝことですが、又、一方に身を立て、名をなし、國家のためにつくすのも、祖先の御恩に酬ひるわけになるのであります。

その他家に於て考へておかねばならぬのは、一家の人々が時間的に何時寢て何時起るとか、又、自分が學校から歸る時間や、歸つてからすることや、いろ／＼まだある



こと、思ひます。而も、これは自分が實際に毎日暮してゐるところの出来事ですから自分の頭でよく考へ、よく整理すべきであります。

次に家庭といふ文字のついた事項について少し説明しておきませう。

(九) 家庭について

1 家庭教育

といふのは、お父さんやお母さん、又は兄さん姉さんが、その子やその弟妹に對して、家庭でふだんの生活から、自然にあたへてゆく、しつけであります。

2 家庭教師

ある家庭にまねかれて、そこに出かけていつて、その子供（子供ばかりとは限らない）にいろいろのことを教へる先生のことです。

3 家庭讀本

家庭で子供や、女が讀むのに適したやうにかゝれてゐる讀本書物のことであります。

4 家庭小説

家庭での出来ごとをいろいろ面白く書いた小説です。その大部分が、善人はさかへ、悪人は滅びるやうな仕組みになつてゐます。

5 家庭工業

大きな工場でやる工業でなくて、家の中でやる工業です。昔は、みなこの家庭工業で何でもつくられました。例へば絲をつむぐのでも、機を織るのでも。然し、機械が發明されてから家庭工業はだん／＼滅びました。

5 家庭欄

新聞や、雑誌などに於て家庭に関する記事ばかり、あつめてあるところを言ひます。



## 第五課 友達に關する常識

### 一

友達といふのは自分が平常仲よく交つてゐる人のことです。そしてあまり年の違はないものです。いくら平素仲よく交つてゐても、お隣の八十になるお爺さんはお友達ではありません。

そして、友達には學校お友達や、近所の遊び友達や、又同じ趣味から交る友達などがあります。それから、このお友達の中には善い友達と悪い友達とがあります。よい友達は大變自分のためにもよい結果を與へますが、悪い友達と交れば、自分までがだん／＼悪くなります。だから昔の人も、友達を選ぶことについては随分やかましく言つてゐます。

『水は方圓の器に隨ひ、人は善惡の友による。』

これはすつと昔支那の人が言つた格言ですが、水といふものは四角な器に入れると四角になる。圓い器に入れると圓くなる。それと同じ様に人間も、よい友達と交ればよくなり、悪い友達と交れば悪くなるといふのであります。然し、たゞそれだけでは、だから人間はよい友達を選んで交はらなければならぬといふのであります。

又、グレーといふ人は、

『朋友の良否は利害の分るゝ所なり。』とも言つてゐます。

では、よい友達と云つてもどんな友達を選ばなければならぬかと云ひますと、これも昔の人がいろ／＼言つてゐます。ある人は、

『已に勝る友をもて。我に劣る友を好まざるは賢心なり。』と、云つてゐます。つまり何事も自分より勝つてゐるもの、例へば自分より行の正しい人、學問のよく出来る人といふ風に、自分より勝つてゐるものをもたねばならぬといふのです。そして、自分



に劣る友達を好まないのは、賢い人であるといふのです。それはそのはずです。何故なら、自分に勝つたお友達をもてば、自分もだん／＼よくなりますが、劣つた友達をもつと自分もだん／＼劣つて来るからです。然し世の中には、自分に劣つた友達ばかりもとめて、自分がお山の大将俺獨りをきめこまふとする人があります。然し、そんな人は可哀さうなものです。つぎに、司馬江漢といふ人はこんなことを言つてゐます。『友とするに悪き者七あり。一に高くやんごとなき人、二に若き人、三に病なく身つよき人、四に酒好む人、五にたけくいさめる人、六にそら言する人、七に欲深き人。』と、一は皆さんにあまり言ふ必要はありません。二は若き人、即ち自分より年下の人は友達にしてはいけませんといふのです。三は病氣がない人、もつとも友達になつてからあの人は病氣になつたからと云つてふりすてるやうなことがあつてはなりません。四は、はじめから病氣のある人は、すべての點で友達としてはいけません。四もあまり皆さんには必要なことではありませんが、然しあまりお菓子などが好きで買ひ食ひな

どする人を友達にしてはいけません。五はたけくいさめる人、つまり、えら振つてけん／＼した人、さうして何事に對しても『何アに』と云つて飛び出すやうな人です。これもいけません。

六のそら言する人、つまり嘘を言ふ人です。これは友達とするに一番悪い人です。「嘘を言ふものは盗みする。」といふ言葉もあるほどで、これはよほど注意しなければなりません。七は慾深き人。これもいろ／＼の點でよくありません。つまり慾が深いといふのは利己的で、自分のことばかり考へてゐるといふ様な缺點があります。

その他友達を選ぶ上にはいろ／＼注意がありますが、では、かうして交つた友達に對してはどうしなければならぬかと云へば、貝原益軒は、

『朋友の間、禮厚ければ争なし。争は凡て無禮より生ず。人に交はるに禮義正しければ、彼我の間能く親睦するを得。交り親しければ禮猶嚴なるを要すべし。』と云つてゐます。



つまりどんな仲のよい友達でもお互に禮儀が正しければ争ふことはない。争ふのは禮儀がないからでお互ひに友達同志仲よく交りたいと思ふならば禮を厚く正しくしなさいといふのです。而も、仲がよければ仲がよいほど禮儀を正しくしなさいといふのです。これが友達と交る上に最も大切なことです。又徳川齊昭は、

『朋友の交は我が非を責めて人の非を責めず、人の爲に謀りて我が爲めに謀らず。』と云つてゐます。これは、友達と交る上に於ては若し何事かあつたら自分が悪つたと自分をせめて、友達をせめないといふのです。そして何事かをなさうとしても、我のためにしようとししないで、友達のためになるやうにとするのです。さうする時には、必ず友達といふものは仲よくゆくものです。又イギリスの諺に、

『朋友に對する三要事あり。其の居る時に之を敬し、居らざる時に之を譽め、其必要の時に之を助くるにあり。』

と、つまり、友達と相對してゐる時はこれを敬ふのです。若しそこにゐない時他の

人と語つてゐる時は、その友達をほめるのです。又何か必要の時には、必ず友達を助けてやるのです。以上が友達との交際の道です。

で、皆さんが考へておかねばならぬことは、友達とはどんな関係をもつものか。どんな友達を選んで自分の友達としなければならぬか。一度友達と交りを結んだならばどんな考へでつきあはなければならぬか。といふ點です。その點についてよくよく考へておきなさい。昭和三年に試問として出されたものには次の様なものがあります。

二

(一) 友達で一番すきな人は誰ですか。  
なんですか。(京都桃山高女)

註

これはやはり、どんな友達と平素つき合つてゐるかをためすために出されたもので



す。そして、その友達のどんなところが好きでつきあつてゐるかを見て、すぐ、その人の人となりを見ようとしたのです。古い言葉に「その人を見んと思へば、その人を見よ」といふのがあります。つまり、あの人はどんな人だらうと、さぐつてみようと思ふならばその人が平素つきあつてゐる人を見ればわかるといふのです。この試問はそこから出たものでなか／＼いゝことを聞いてゐると思ひます。

(二) 友達と仲よくするにはどうすればよいか。(兵庫縣第一神戸中)  
前に述べたことを今一度考へてごらんさい。すぐわかるでせう。

然し、人をほめるとか、人のためにするとか云つてもそこには程度といふものがあることを、よく考へなければなりません。

(三) 友達の間はどう言ふ心がけで交はればいゝでせう。(東京京華高女)

(四) 友達と交はるについて大切な心がけは何ですか。(栃木縣立足利高女)

註

何れも同じやうな答をすればいゝのです。なほ、その内容はまへにくはしくあげておきましたから、こゝでは略します。

(五) あなたが一番仲のよいお友達は誰ですか。(徳島縣立富岡高女)

註

何の誰と名をいふのです。そして、その性質や、學問の成績などの中で、二三その友達の特徴をつけ加へなければなりません。また、その友達の好きなどところをあげるのです。たゞ、「山本太郎君です」「北川花子さんです。」と、云つただけでは、試問をする先生は、知つてゐるわけではありません。これも、どんなお友達と遊んでゐるかどんな友達が好きかを見るのです。その理由は前にあげました。



## 第六課 日常生活に關する常識

一

難かしく云へば、世の中のすべてのことは我々の日常生活から切りはなすことは出來ないのであります。社會のことにせよ、國家のことにせよ、郷土のことにせよ、友達のことにせよ、すべて、これ私どもの日常生活に關係あるものです。

然し、それではあまりにばくせんとしてゐますから、こゝで云ふところの日常生活に關する常識とは、朝起きたらお父さんお母さんに挨拶をするとか、お友達にあつたらどうするとか、手紙を出す時にはどんな風にするとか、乗物に乗つた時はどうするとか、金錢についてはどうするとかいつたやうなものをあげることにします。

誰も、朝起きた時はお手水を使い、人によつては神様や佛様、また東天を拜するも

のもありませう。そして、お父さんお母さんに朝の挨拶をするでせう。

それから朝食になつた時はまた『いただきます』と、挨拶して食べるでせう。そして學校に行く時も『行つて來ます』と、これは尋常の一年生でも知つてゐることです。又、お友達に逢つた時とか、知人に逢つた時もまづ『お早う』とか『今日は！』とか、挨拶するでせう。

ところでそこで注意しなければならぬのは目上の人と逢つて、一緒に歩く時は決して先きになつて歩いてはなりません。それから乗物などに乗る時も、その人がすゝめない限りは早く乗つたり、又、掛けたりしてはいけません。

手紙が來たらすぐ返事を出すやうな習慣をつけなければなりません。ほつておくのは相手が友達であらうと目上の人であらうと非常に失禮になります。宛名は無論内容も丁寧に書かねばなりません。

ところで郵便について一言すると、郵便には普通郵便と小包郵便とがあります。そ



して普通郵便は第一種から第五種まで次の如くあります。

- (一) 第一種
    - 1 書状……四匁又其の端數毎に金三錢
    - 2 全部印刷した無封のもの……十匁又は其の端數毎に金二錢
  - (二) 第二種
    - 通常葉書 金一錢五厘
    - 封緘葉書、往復葉書 金三錢
  - (三) 第三種 毎月一回以上刊行する定めになつてゐる刊行物
  - (四) 第四種 書籍又は業務用書類、寫眞の類で重量三十匁又はその端數毎に……金二錢
  - (五) 農産物種子など重量三十匁又はその端數毎に金一錢、となつてゐます。
- その他お金のことや、言葉づがひに至るまで日常生活に関する常識は多々ありますが、それを一々あげてゐたのではその本が一冊あつても足りませんから、次に實際の試問あげて、それについて説明しながら進むことにしませう。それが、よくわかるこ

とだと思ひます。

二

- (一) 季節により朝夕挨拶する言葉に違ひがあるか。それを四季に分けて言へ。

(岐阜縣立加納高女)

註

季節によつて朝夕の挨拶する言葉には違ひあります。

例へば春になりかけであつたら『今朝などは大變、あたゝかくて春らしくなりましてね。』とか、夏になりかけであつたら『もう、朝からこんな暑うございますね。』とかいろ／＼使ひわたることが出来ると思ひます。そこで四季に分けて書いてみませう。

1 春

『めつきり、あたゝかくなりましたのね。』  
『もう、春ですわ。』



2 夏

『まあ、なんつてひどい暑さでございませう。』

『もう、夏はこり／＼でございませう。』

3 秋

『お涼しくなりましたのね。』

『まあ、すが／＼しい秋でございませう。』

4 冬

『めつきり、お寒くなりました。』

『ひどい寒さでございませう。お變りもありませんか。』など、あまり感心出来ないかもしれないが、これを年齢や、生活状態や男女別によつていくらかかへて、なすべきであらうと思ふ。

(二) 人に通信をする時

1 どんな場合に葉書にいたしますか。

2 どんな場合に封書にいたしますか。

3 どんな場合に電報にいたしますか。(鹿兒島縣立第二高女)

註

説明するまでもないことと思ふが、簡單にかいてみると、

1 あまり澤山要件もなく、且つ人に見られても差支へない様な場合。

2 要件が可成澤山あつて、人に見せてはならぬやうな時や、相手が目上の人である

場合などに。

3 急な要件の場合。

(三) 1 アスアサ八ジニ〇フロントウキヨウエキタツヲバタの電文を示し、

1 この電報は誰から來たのですか。

2 どういふことを言つて來たのですか。



- 3 この電報の字數は何字に數へますか。
  - 4 電報料を勘定するきまりはどうなつて居ますか。
  - 5 それなら小幡さんはいくら電報料を拂つたのでせうか。(以下略愛知縣第一高女)
- 註

誰れからと云つてこの電報では特徴はないが、お父さんと解したらよいと思ふ。

2 明朝八時二十分に東京驛を立つて、歸つて來ると云つて來たのです。

3 これはことばに濁點がありますから實際は二十二字ですが、二十四字を計算しなければなりません。

4 電報料は内地は十五字以内は三十五錢、それに五字以内を増す毎に五錢加はるこ  
とになつてゐます。

5 この電報は十五字までが三十五錢であとの九字は十錢ですから、五十錢出したこ  
とになります。

#### (四) 間食について

あなたは間食をしますか。

みだりに間食するとなせいけないのでせう。夜、寝る前に飲食することはありませ  
んか。それは何故いけないのでせう。(大阪府岸和田高女)

註

みだりに間食をすると、胃がやすまる暇なく消化のためにはたらかねばなりません  
から、そのためだんく胃が弱つて來ます。それでいけないのです。ことに夜ねむる  
前に飲食すると、身體は運動せず、たゞ胃ばかりがはたらかねばなりませんから一層  
胃を悪くするのでいけないのです。

(五) 今日女學校に行くと云ふのでお母さんがおいしいものをごちそうして下さいな  
らうね。

タコやイカを食べた事がありますか。



タコやイカが敵に會ふた時にはどうして自分の身を保護しますか。

(大分縣立中津高女)

註

今日女學校にゆくと云ふのでお母さんが御馳走をなさつたのは別として、タコやイカを食べた事がありますか。といふことは日常のことでもあります。然して、タコやイカが敵に會ふた時にはどうして自分の身を保護しますか。といふのも理科の問題ですが、然し日常我々が生活するにあたつてはかうして何事にも注意する必要があるのです。つまりタコを食べる時も、一たいこれは何動物だらう。さうだ、理科で軟體運動だとなつた。そして、敵に會つた時は墨汁を出して、そこら一帯の海水を眞黒くして、敵の眼をかすめて逃げるのだと云つたやうなことを考へながら食べることも面白いことだと思ひます。さうすると、何時とはなしに何事についても注意するやうになり、考へをねることが出来るようになると思ひます。

(六) 近頃は電氣の應用が盛んになりました。我々はこれを何により知りますか。三つ以上の例をあげなさい。(樺太廳立豊原中)

註

我々の日常生活に於て電氣は最も必要なものです。夜になると電燈が必要です。街に出ると電車に乗らなければなりません。夜はラヂオを聞いて楽しめます。

その他汽車もだんく電化され始めました。お勝手の炊事にもだんく應用されるやうになりました。その他日常生活に電氣はますます使用されるやうになつて來ました。

(七) 室内の掃除をするにはどんなことを注意したらよいか、主なるもの一、二をあげなさい。(鹿兒島縣立第二高女)

註

掃除については女子ばかりでなく、男子も知つておかねばなりません。その注意の



内主なるもの一、二と云へば、まづ第一に必要なことは、隅々までもよく奇麗にすること。即ち人の氣づかないところまでもよくゆきとゞいて掃除することです。

次には、室内の器物をこはさないやう注意して掃除することです。これはもつとも大切なことです。

註 (八) 見知らぬお客様のお取次をする場合はどんな心得が必要か。(同上)

見知らぬお客様のお取次ぎは、子供にとつてはなか／＼容易ならぬことです。然し、氣をおちつけ、まづ挨拶をして、名前を伺ひ、そして要件を尋ねて、然る後父母に取りつぐべきです。例へば……

『どちら様でございませう。』

『……………』

『どんな御用でございませうか。』

『……………』

『左様で、ございますか。では、一寸おまち下さい。』と、云つて客をまたせておいて奥へとりつぐのであります。

(九) 雨傘のこと

あなたは途中俄雨に逢つて雨傘を借りたことがありましたか。

雨傘を借りて返す場合にはどんなことを心掛ねばなりませんまいか。

(大阪府立岸和田高女)

註

誰にもよくある例です。そこで返す場合はよく乾かし、そしてよくたゞんで返すべきです。

雨傘に限らず何んでも借りて返す場合には借りた當時のやうにして返すべきです。ことに貴重なものを借りた時は、用事がすみ次第いそいで返さねばなりません。明日



は明日はでほつておくと、とりかへしのつかぬやうなことをしでかすこともありま  
す。なほ、貴重なものを借りた場合は相當の御禮をするのが禮儀でもあります。

(十) 新聞について

あなたは新聞を読んだことがありますか。

お宅では新聞を購讀してゐますか。

どんな所を読みますか。(同上)

註

子供を中學校や女學校にやらうといふ位の家庭で新聞をとつてゐないやうな家庭は  
ほとんどありますまい。又、子供でも新聞を一寸位讀まないものもありますまい。と  
ころで、

『では、何新聞をとつてゐますか。』と、問はれたら一寸困るやうな人がないとも限り  
ません。

もつとも、子供には何新聞がとつてあらうと、さうたいした問題ではありませんまい  
が、それを知らぬといふことは、日常注意のない生活をしてゐるといふことになるの  
で、その點は決してよいとは言へません。

(十一) 自分のして居る事で良いと思ふ習慣と悪いと思ふ習慣とあらば言ふて御覽な  
さい。(京都府立第二中)

註

自分の日常生活について少しでも反省するものは、自分のよい習慣と悪い習慣とを  
知らぬものはありますまい。例へば、自分は朝寢で困るとか、物をそまつにするとか  
かんしやくもちで困るとか、いろ／＼悪い點を知つてゐるでせう。

また自分は早寢早起だからいゝとか、間食をしないからいゝとか、いろ／＼良い點  
を知つてゐるでせう。

ところで悪い點いゝ點を知つたばかりではまだ十分ではありません。即ち悪いと思



つた點は何處々々までもそれをなほすやうにしなければなりません。又悪いと思つた點は一日も早くこれを改める工夫をこらさねばなりません。そしてよい習慣をつけるやうにすべきです。

(十二) 日常記憶して身の行ひの守りをする格言か、俚諺があるか。

(岐阜縣立加納高女)

註

昔から偉い人になつた人の多くは、座右の銘と云つて、自分の心を戒める格言や歌や詩などを書きつけて自分の心にゆるみが來た時は、それを見て、また心を引きしめるやうにしてゐました。今でも心がげのよい人はそれをやつてゐます。だから、將來大いに何事かをなさうと思ふ人は、かうしたことをするのもいゝことだと思ひます。それにはなるだけ、自分の缺點をなほしてくれるやうな格言や諺がよいと思ひます。

## 第七課 衛生に關する常識

一

まづ、衛生といふことはどんなことであるかと云へば、身體が何時も健康であるやうに、病氣にかゝらぬやうにすることです。また、病氣が早くなほるやうにと治療を怠らぬことでもあります。で、まづ第一に身體が何時も丈夫であるやうにするにはどうしたらよいかと云へば、それにはまづ人間の身體から考へてゆかねばなりません。いふまでもなく人間の身體といふものは鍛へれば鍛へるほど丈夫になつてゆくものです。つまり盛んに體育をやると自然丈夫になつてゆきます。と云つて、あまり過激にやると「過ぎたるは及ばざるが如し」で、かへつて身體をこはすものです。で、盛んに體育をやると云つても、自分の身體に適した程度に於てやるのです。



それから、人間の身體のしくみは機械のやうなもので、その一つ一つがみな丈夫でなければなりません。よく胃が悪くなると脳が悪くなると云はれます。又、營養不良になつて呼吸器も悪くなると云はれます。なほ又、そのために身體全體の元氣がなくなります。従つて、何時も人間は身體全部が丈夫であるやうにしなければなりません。次に、身體の各部々はそれ／＼働きが違ふものですが、それについてもよく注意しなければなりません。例へば目はものを見るものですが、それだからと言つてあまり小さいものも永く見つゞけると悪くなります。齒はものを噛むものですが、だからと云つてあまり固いものを噛むところはれます。又、よく掃除をせねば齶齒となります。こんな風にそれ／＼についても注意しなければなりません。

また、食物についてもよく注意しなければなりません。食物はたゞ腹をふくらませるばかりに食べるのでなくて、身體を養ふものですから、脂肪、澱粉、炭水含素といふものが適當に配合されてゐなければなりません。

睡眠についても注意しなければなりません。醫學博士佐野彪氏は睡眠について次の様なことを言つてをられます。

『夜の十二時前の睡眠は、疲れた頭を休めるのには最も効能のあるもので、此の時の一時間は夜明や日中の四時間に等しい効能がある。時には夜更しをしても朝寢をすれば睡眠時間に變りはないから同じことだと云ふ人もあるが、それは夜の十二時前の睡眠の効能を全く知らぬ人の言ふことである。昔から早く寝て早く起きよと云つたのはまことに道理なることである。』と。

睡眠が人間にとつて大事であることは今更らいうまでもありません。食物を長く食べないでゐると、睡眠を長くしないのでは、睡眠しない方が人間は死ぬとさへ言はれてゐます。そしてその睡眠時は、佐野博士の云はれてゐるやうにしなければなりません。また衣服にも注意しなければなりません。それを箇條書きにしてみると、

- (一) 衣服は温度や濕氣のとほらないもので作らねばなりません。



(二) 衣服は餘り厚着でも薄着でもよろしくありません。  
(三) 衣服の色は白いもの冬は黒いものがよいのです。  
(四) 濕つてゐる着物を着ると大變害になります。  
(五) 衣服は度々洗濯して垢を落さねばなりません。  
(六) 衣服は窮屈でない様に其の仕立方に注意しなければなりません。  
(七) つぎに住居にも注意しなければなりません。それはいふまでもなくよく日光のさす家、風通しのよい家、濕氣の上らない家、そして周圍の清潔なところです。  
こんな風にして上げて來ると數限りもありませんが、この外季節によつても注意しなければなりません。例へば、夏の衛生は、

- (一) みだりに水や氷をのまぬこと。
- (二) よくじゆくしてゐない果物をたべぬこと。
- (三) みだりに晝寢をせぬこと。

- (四) 間食をつゝしむこと。
  - (五) 夜更しをして睡眠の不足をせぬこと。
  - (六) あまりに幾度も、また長時間水泳をせぬこと。
  - (七) 毎日運動を適度にする。
  - (八) 勉強は朝夕の涼しい時にすること。
- などであります。最後に健康十二則をあげておきませう。その中から、

衛生に關する知識をくみとりなさい。

- 1 十時に寢て七時に起きよ。毎日定事に食事をなし、間食をするな。
- 2 滋養に富んだものを食へ。而して食慾が満されたら食ふ事を止めよ。
- 3 歩む時も坐る時も、頭と肩を眞直にし、胸を張れ。
- 4 食事の前には何時も新鮮なる空氣を呼吸して肺に充たせ。
- 5 日光の當る處にしばらく出でよ。



- 6 何によらず強い刺戟物を避けよ。
- 7 夜と朝と一度づゝ齒を磨け。
- 8 度々入浴せよ。
- 9 酒煙草をたしなむな。
- 10 規則正しく運動せよ。

二

つぎに、昭和三年に於ける衛生に關する試問をあげることにしませう。

(一) 身體を壯健にするにはどうすればよいですか。貴方の「してゐること」と「考へてゐること」を箇條書にして御覽なさい。(東京府立第四中)

註

身體を壯健にするにはどうすればよいかといふのであるから前に述べたことの中で最も大事であると思ふことをあげればよい。もつとも「貴方のしてゐること」「考へ

てゐること」を箇條書きにせよといふのであるから、例へば、

私のしてゐること、

- 1 朝は早く起き、夜も早く寝る。
- 2 毎朝冷水摩擦をする。
- 3 自宅にある時は、毎食後齒をみがく。
- 4 毎日の運動のために、家業の手助けをする。(家業は農業)
- 5 絶対に間食をせぬ。

など、書くのです。「考へてゐること」、それは自分の實際にやつてゐることや、またこれから健康のためにやらうと思ふことや、その他を考へて書くべきです。

註 (二) 部屋の窓を時々あけねばならないのは何故でせうか。(兵庫縣立第二神戸高女)

部屋をしめきつておけば、その中に入つてゐる人が、呼吸をして、酸素をとり炭酸



ガスを吐き出します。そして部屋中はだん／＼酸素が少なくなつて炭酸ガスが充滿します。然るに人間が生きてゐるのは空中の酸素を吸つて生きてゐるので、その酸素が少くなり人間に有害な炭酸ガスが増してゆくことは身體に大變有害です。だから、時々窓をあけて新らしい空氣を部屋に誘ひ入れねばなりません。

それから、目には見えなくとも部屋をしめ切つておけば、塵埃がたちこめてゐます。これも窓を開けて部屋の外に出さねばなりません。以上の理由で時々部屋の窓を開けるのです。

(三) 自分の體育衛生につきどんなことを注意しなければならぬと思ひますか。

(兵庫縣立第一神戸中)

(四) 君は自分の體育衛生についてどんな事を注意しなければならぬと思ひますか。

(神戸第二中)

註

此の試問で注意しなければならぬのは「自分」君は自分の「」である。つまり體育衛生の一般問題と少しく違つたところがある。それから「體育」といふのは、今より一歩進んで身體を養ひそだてるのである。わかりやすく云へばつよくするのである。

そこで、まづ自分の身體のことを考へてみなければならぬ。例へば、年の割合に自分は體重が少いからもつと食物に注意し、運動を適度にやつて肥えなければならぬ。自分には時々風邪にかゝるから、冷水摩擦をして皮膚を強くし、風邪にかゝらない様にしなければならぬとか、さう云ふ點について述べるのです。然し、それはあまり深入りする必要はあるまい。

その上で、此度は一般の體育衛生について述ぶべきである。

(五) 子供のうちに常に注意して殊に姿勢を正しくせねばならぬは何故ですか。

(埼玉縣立浦和中)

註



平素學校で姿勢が悪いものには先生がなんと云つてゐたか。それを考へて述べる。まづ簡単に云へば、幼い時身體が前屈になつたり後屈になつたりしてゐれば、大きくなつてからはなか／＼なほらない。それでは第一見つともない。見つともないばかりか、身長ものびなければ、體内の諸機關を壓迫して其活動を十分ならしめないから、身體を健全に保つことが出来ない。

(六) 齒について

1 貴女は齒を何時磨きますか。

2 何故磨かねばならぬのでせう。(大阪府立岸和田高女)

註

1 に於ては毎朝磨いてゐるならば磨いてゐる。又、食後とか、寝る時に磨いてゐるならば寝る時に磨いてゐると書き、2 に於ては、齒をみがく時は齒ばかりでなく、口中全體の掃除をすることになるから大變に衛生によろしい。又、齒をみがくすにゐる

と、齒にたまつた汚物から齲齒になることがある。齲齒になると痛いばかりでなしにそこから齒の根元に膿んでゆき、その膿のために骨を溶かし、そこからいろ／＼の病源が入つて病氣を起すことがある。従つて齲齒が出来ないやうに齒が丈夫であるやうに齒をみがく。齒が丈夫であれば食物をよくかみくだくことが出来るので、胃腸の消化を助けることになり、自然身體も丈夫になつてゆくのである。以上の理由によつて私どもは齒をみがくねばならぬ。

(七) 水道が出来てから病人が減つたと云ひますが何故でせう。(東京京華高女)

註

人間は朝起きてから、寝るまで水がなければなりません。言ひかへれば生れて、死ぬるまで水がなければなりません。それは生理的に言つても人間は大部分の水からなつてゐます。

つまり、その水を補ふのは、水そのままを飲んだり、湯茶にしてのんだり、食物を調



理してとつたりします。又、洗濯をするにも、身體を洗ふのも、これすべて水です。ところで、水道のなかつた時は、その水を遠方の奇麗な山間から引いてとつたり、又これをいろいろの設備で、こしたりしなかつたのです。従つてその水の中にはいろいろの汚物やバクテリア等混じてゐました。従つてそれを飲むことになると、自然々々身體が弱くなつたり、又、バクテリアの混じてゐる水を直接飲むことになるとそのバクテリアに胃かされて病氣をすることになつたのです。然し、水道が出来て、汚物をのけ、その他のバクテリアなどの混入を防ぐ様な設備によつて引かれた水を飲むことになつたので病人が少くなかつたのです。

(八) 1 傳染病の種類を五つお書きなさい。

2 傳染病を防ぐにはどうすればよいですか、その方法を簡單にお書きなさい。

註

1 コレラ。チブス。セキリ。ペスト。肺病。

2 傳染病を防ぐには第一消毒することです。發病者のあつた場所、發病者の使用器を石炭酸や昇汞水などで消毒することです。又、家のまはりや便所などに石灰をまくことです。さうすれば病源體が死滅しますから防ぐことが出来ます。

然し、第一に考へなければならぬのはその傳染の經過です。例へばコレラの様なものはその人のそばに行つても、その人のあつたものとか、食べたものとかを、自分の手や口にしなければ傳染するものではありません。然し、肺病の如きは病勢がつつてゐる人のそばにゆくと空中傳染をなすことがあります。従つて、その人のそばにゆく時はよほど注意しなければなりません。

(九) 1 お醫者さんはよく病人の熱をはかりますね。それでは健康な人の體温(からだの温度)は何度位ありますか。

2 病氣になつて熱がごく高くなつたとき、何度位までのぼることがありますか。

(愛知縣明倫中)



註

1 體温といふものは、身體の各部、年齢の高下、晝夜の別等によつて多少の高低があります。然し、三十六七度の間にあるのを普通とされてゐます。そして幼兒は少し高く老人はやゝ低い方です。

2 熱が三十七度半三十八度をのぼれば、もう熱がある方で、ひどいになると三十九度四十度、ことによつては四十一度にも及ぶことがあります。

(十) 昔は早飯といふことをすゝめましたが、今日では早飯は悪いといふが、なせ悪いのか。(島根縣立松江中學)

註

昔は武士といふものがあつて、勢力を得てゐました。そして、武士といふものはいざと云へばすぐとび出して戦争の用意もしなければならなかつたし、又戦争中にはゆつくりしてゐることが出来ませんでした。何時、敵が攻めてこないとも限りません。

従つて飯などはゆる／＼食べてゐる暇がありませんでした。而も、そんな時の練習のために平素も早く食へることがよいとされてゐたのです。それが、だん／＼國民一般の風習になつたのでした。

然るに現代では一般に衛生思想が普及しました。そのために、早く御飯を食べるとよくかみこなさないで胃に送ることになります。よくかみこなしてないものを胃に送ると胃は消化に苦しんでだん／＼弱くなつてゆきます。又、折角食べたものも消化されないことになります。そこで、ゆつくり、かんで食へるのがよいとされるやうになつたのです。

又、これはつけたりですが、昔の人は御飯を食べる時は言を云つてはならぬとしてゐました。然し、今では楽しく、語りながら食へる様になりました。これもやはり、昔は早く食へるためであり、今はゆつくり食へるためであります。



## 第八課 郷土に關する常識

一

郷土といふのは自分の生れた、ふるさとのことです。最も楽しい子供の日に育つたところですよ。だから、若し大きくなつて郷土を去る様なことがあると郷土の思ひ出より楽しいものはありません。

あの川で泳いだこともあつた。あの淵で釣りしたこともあつた。あの山にもものぼつた。あの神社の森でも遊んだ。といふ風に郷土の思ひ出といふものはなつかしいものです。従つて、郷土を愛するのは人情です。而も、この郷土を愛する心は國家を愛する愛國心のもとをなすものです。

さて、それはそれとして、我々は自分の郷土に對しても常識をもつておらねばなり

ません。それがまた愛郷心となることもあります。

村の鎮守様には誰をお祀りしたものだとか、自分の村からはどんな偉い人が出てゐるとか、自分の村の産物は何んだとか、どんな名所があつて、どんな舊蹟があるか。かう言つたものは是非一通り知つておかねばなりません。

又、これを少しおしひろめては、自分の郡内に於ける、産業や交通や、出身人物や名所、古蹟といふものなども知つておくべきです。なほ、これを大にしては自分の府縣についても特に研究すべきであります。それはたゞ知つたといふだけでなしにいろいろの利益となるのです。

例へば、自分の町村や、郡縣内に、非常に偉い人が出たとする。そして、その人が今日に至るまでの経路を考へることは實に感心すべきことであります。

そこで、それを知つた時に自分の心に湧いて來るものは、

『自分も一つ奮發してみよう。』と、いふ立志の心であります。而も、これは實際に現



在大きな力となつて現れてゐます。

例へば日本といふ大きな立場から各府縣をみると、ある縣から軍人が非常に澤山出てゐます。まるで、きら星の如くであります。又、ある縣からは偉い教育家が出てゐます。又、ある縣からは偉い實業家が出てゐます。

かういふ風によつて違ふと云ふことはたしかに郷土の關係であります。その郷土をよく知り、その郷土から出た人々を崇拜することによつて、あとからあとからとそれに類する人物が出ることになるのです。これはいゝ場合ですが、もう一面には悪い場合も考へられます。

自分の郷土地方が誰一人人物らしい人物は出てゐない。

自分の郷土には産物らしい産物は唯の一つもない。

自分の郷土の交通は全く悪い。これではならぬ。

と、云つたやうに、自分を郷土を知ることによつて、こゝにその缺點を知り、

『これではならぬ。』と、皆が奮發するやうになるとその郷土を大いに改革することが出来るのです。かうした意味からも自分の郷土に對してはよく知るところがなければなりません。

もつと、かく爲さんためばかりでなく、自分の年や、自分の名や、自分の身體についてよく知つておかねばならぬと同様に、自分を生んでくれた郷土、自分を育て、くれる郷土、自分を楽しく遊ばしてくれる郷土、自分に學問をさせてくれる郷土を、よく知つておくといふことは、他に何等の理由がなくても必要なことです。ではどんな試問が郷土に關して出されてゐるか、昭和三年の分より少しくあげてみましょう。

二

(一) 居村に關する方面

1 村(町)の村長さんは何といひますか。

2 村のことを相談してきめる人々を何といひますか。



- 3 村の戸數と人口は凡そ何程ありますか。
- 4 あなたの村から福岡に行くに、いちばん早くつくにはどうして行くがよいですか  
その時の乗物の賃金は……要する時間……
- 5 村の氏神様を言つてごらん。(福岡縣立朝倉高女)

註

自分の郷土にとつては誰も知つておかねばならぬことのみです。1 村長さんは誰か。そして、自分の住んでゐるところから最も近い都會地に行く道順や、乗物の賃金、又は時間實に大事なことです。

又村の氏神様は無論その祭神も知つておかねばなりません。

2 は、村會議員、又は町會議員であります。

- (二) 大牟田は福岡縣のどの邊にあるか。(福岡縣立八幡高女)

註

「大牟田は福岡縣のどの邊にあるか。」と誰にでも言つたつて郷土的のものではない。然しこれが福岡縣の八幡高等女學校に於て出されたものであるから郷土的となるのであります。

而して、誰も自分の故郷、又は縣内に於けるものについてその位置を何より早く知るべきで、又これを全體からも考ふるべきであります。

例へば、福岡縣は日本全體からいふと何れの位置にあるかとか、大牟田は日本全體からいふとどの位置にあるかとか、考へておくべきであります。

- (三) あなたの村(町、市)で名高いものに何がありますか。(高知縣立城東中)

註

これは村(町、市)で名高いものとあつて何とも限定してないから何をあげてもよい。又、いくつもあるればいくつあげてもよい。産物でも、名所でも、その他何でもよいわけであります。



(四) 宮崎神宮はどなたを祭つてありますか。——神武天皇はどんな方ですか——どこで、即位されたか——今から何年前ですか。(宮崎縣立宮崎高女)

註

これも、宮崎高女に出されてゐるから郷土的のものとなるのである。いふまでもなく、宮崎神宮は、神武天皇をお祭りしてあるのであります。その他は、歴史に關することでありますから省略しますが、武神天皇のお話をすれば宮崎はその御出發點になるから、そこはやはり郷土歴史ともなるのであります。

(五) 明治三十七八年戦役について次の間に答へなさい。

- 1 何といふ國と戦ひましたか。
- 2 重なる陸戦はどこでありましたか。
- 3 重なる海戦はどこでありましたか。
- 4 海軍が閉塞したのはどこですか。

5 閉塞に行つた名高い人は誰ですか。(旅順第一中)

註

これも旅順中學に於ける試問であるから、郷土的なものといふことが出來ます。もつとも旅順は全々日本のものであるわけではないので、そこには日本人にとつてはつきり郷土とは言へないかもしれません。そこで、問に答へてみると、

- 1 ロシヤと戦ひました。
- 2 奉天に行はれました。
- 3 日本海でありました。
- 4 旅順港口であります。
- 5 廣瀬中佐であります。

(六) 北九州に於ける工業の盛んなるわけ。(福岡縣立折尾高女)

(七) 北九州はどういふわけで、これほどまでに發展したでせうか要點をお答へなさい



い。(福岡縣立八幡高女)

註

北九州と云へば主として福岡縣をさすので、廣い意味の郷土である。その要點をかげば、

1 北九州は石炭が多いから……。

2 相當平野が廣いから……。

3 滿州その他から、工業原料を仰ぐに便利であるから……。

4 大阪、下關等の貿易地に近いから……。

(八) 室戸崎は非常に景色がよいのに觀光客の比較的少いのはなぜか。どうすればよくなるか。(高知縣立城東中)

註

これは前のと反對にどうすればもつと發展するかといふ發展策を尋ねてあるもので

あつて、即ち、そこに住んでゐないものには一寸考へられないのであります。たゞそこは交通は不便ではないが、當地の人の人氣がどうかといふやうなことが頭に浮んで來ます。然し、試問としてはいゝ試問であると思ひます。

(九) 岡山縣から出た最も豪いと思ふ人は誰ですか。(過去でも現在の人でもよろしい)そしてその人の事業を云つてごらんさい。(岡山縣立岡山第一中)

註

これも岡山第一中と出されたものであるから、立派に郷土的の試問であります。従つて一般の人には、あまり關係のないことでもあります。是非かうしたことは少年諸君には知つておいてもらひたいと思ひます。前にも言つたやうに一つには誇りとなり一つには自己發展の奮發の資となるのであります。やはりいゝ試問だと思ひます。

(十) 奈良及大阪の町の特長(奈良縣立櫻井高女)

註



奈良の特長をあげるのは郷土的のものであるが、大阪の特長をあげるのは郷土的のものといふことは出来ません。然し、自分の郷土の特長のみをあげて、いゝ氣になつてゐてもつまりません。そこで、郷土の特長をあげたら、他と比較してみることは最も必要なことです。なほ、この試問は郷土的のものとしてのみでなく、日本地理の問題をしても大變面白いものです。各自でやつてごらん下さい。

(十一) 日本全領土の人員及び山口縣の郡市村  
註

日本全領土の人口は、大正十四年十月全國一齊に人口その他の調査があつてから、まだ確實な調査はあつてゐませんので、今はそれをあげるより外にありません。八千三百四十五萬となつてゐます。

なほこの試問が全國の人口を山口縣の人口と比較することになつてゐると大變面白と思ひますが、残念ながらさうではありません。では、山口縣の人口はいくら位か

といふますと、百九萬四千あまりです。ところで山口縣のみあげては他の縣の人々が心細いこととせうから、他の府縣のみついてあげてみませう。なほ、密度もあげておきますから、それによつてどの縣が一番密度が多いかを知り、而もそれによつてその府縣の活動状態も知ることが出来ます。

道府縣	人口	人口密度
東京	四、四八四、八四五	三二、二二九
京都	一、四〇五、五〇七	四、七五五
大阪	三、〇五九、五〇二	二六、四九三
神奈川	一、四二〇、六八四	九、三一八
兵庫	二、四五四、七八四	四、四九三
長崎	一、一六四、一九七	四、三六二
新潟	一、八四九、七九四	二、二六五



岐阜	滋賀	山梨	静岡	愛知	三重	奈良	栃木	茨城	千葉	群馬	埼玉
一、一三三二、六四九	六六二、四一二	六〇〇、六九一	一、六七一、二二九	二、三〇九、二四八	一、一〇七、六九〇	五八三、八二八	一、〇九〇、四二五	一、四〇七、四八九	一、三九九、二六三	一、二一八、七一九	一、三九四、四五八
一、六七〇	三、〇八三	二、〇八〇	三、三一〇	七、〇七六	二、九九六	二、四一四	二、六〇八	三、六九七	四、二四九	二、七三二	五、六五五

長野	宮城	福島	岩手	青森	山形	秋田	福井	石川	富山	鳥取	島根
一、六二九、二一八	一、〇四四、〇三六	一、四三七、六三一	九〇〇、九八一	八一二、一六八	一、〇二七、三三三	九三六、四一〇	五九七、九三八	七五〇、八五四	七四九、二四四	四七二、二五八	七二二、四〇一
一、八五三	二、二一〇	一、二六九	九一二	一、三〇一	一、七〇三	一、二五五	二、二九五	二、七五九	二、七二四	二、〇八一	一、七〇五



岡山	一、二三八、四三九	二、七二一
廣島	一、六一七、五三四	二、九五三
山口	一、〇九四、五七九	二、七七四
和歌山	一六九、四七七	二、五六二
徳島	六八九、七八七	二、五七三
香川	七〇〇、三〇三	五、八五三
愛媛	一、〇九六、三六六	二、九六七
高田	六八七、五八六	一、四九六
福岡	二、三〇一、六六八	七、二二二
大分	九一五、一二七	二、二六七
佐賀	六八四、八三一	四、三二三
熊本	一、二九六、八二五	二、六九一

宮崎	六九一、〇九二	一、三七七
鹿兒島	一、四七二、一七八	二、五二〇
沖繩	五五七、六二二	三、九九九
北海道	二、四九八、六九〇	四三七
計	五九、七三六、七〇四	二、四二五
朝鮮	一九、五一九、九二七	—
臺灣	三、九九四、二三六	—
樺太	二〇三、五〇四	—
計	八三、四五四、三七一	—

以上をもつては、自分の住んでゐる縣の人間や密度を知ることが出来たでせう。常識としては、大約何百何十何萬と覚えてゐたらいいでせう。

そこで、前にかへつて山口縣の郡市數であります。郡が十一で、市が二つであり



ます。

(一) 此の頃高松市にどんな事が出来てゐますか。(香川縣立木田高女)

註

たゞ、ばくとしてつかむことが出来ないがその頃の高松市に何事が起つたか。何か出来たのでせう。他のものからは一寸考へられませんが、その市に住んでゐるものは誰でも知つてゐなければならぬやうなことが出来たのでせう。ところでかういふ風に誰でも知つてゐなければならぬやうなことが起つたり出来たりした時は、誰も注意して知るやうにしなければなりません。

## 第九課 修身に関する常識

私どもが身を修めるもとはなんと云つても、明治天皇がお下しになつた「教育勅語」であります。この教育勅語の中にあるお言葉をよく守つたら、それで立派な日本人になることが出来ます。

その外、日本國民の守るべき御勅語としてはやはり明治天皇の御下しになつた戊申詔書や、大正天皇のお下しになつた「精神作興の詔書」や、今上天皇の御下しになつた「踐祚の御勅語」なども大事に違ひありません。然し、今はそれをみんな述べてゐる暇がありませんから、小學教育の根本としてゐる「教育勅語」について少しくはし



く申し述べておきませう。

これは申すまでもなく、明治二十三年十月三十日にお下しになつたものであります。丁度この頃の日本は外國からいろいろの思想が入つて來たり、又文明の利器が入つて來たりして非常に西洋のことをあがめたつとんでゐました。そして、思想も、風俗も、生活も、いろいろの遊びも、みんな西洋かぶれになつてゐました。

ところが、それをみてまた喜ばないものも澤山ありました。中には、

『日本を西洋のものにしてしまふのではないか。』と、心配したり、又、西洋かぶれの人を「國賊だ」と云つて罵る人もありました。そこで、日本の多くの人は、どちらがよいのか、どちらがほんたうなのか、わからなくなつてしまひました。

ことに教育の方面ではどんな考のもとに教育したらいいか、さつぱりわからなくなつてしまつたのです。

そこで明治天皇は非常に御心配になつて、ここに國民がどう云ふ考へて自分の身を

修め、自分の生活をたてゝそしてよい日本になるべきかの道をお示しになつたのです。それが教育勅語で、これによつて日本人ははじめて自分自身の歩むべき美しい、正しい、道を見出してお互ひに勵み合ふのでした。そして、今日のやうに、強い、正しい美しい日本をつくり出すことが出來たのです。

教育勅語の内容については、皆さんが小學校に入ると共に卒業する迄、毎日先生からお習ひしたことで今日ここに申し述べる必要もあるまいと思ひますが、米の飯は毎日毎日食べてゐてもあかない。そして身體のためになるのと同じで、この教育勅語もやはり毎日毎日お互ひに聞いてゐるものであつて、若しこの道を忘れたら日本人はどうなるかわからないものですから、やはりここにも述べておきませう。而もそれは大變やさしく書きなほしておきました。

朕はよく／＼考へてみるのに、我が祖先の方々が、この日本の國をおたてになつたことは、ほんたうに大きなことであつて、しかも又遠い／＼昔のことである。



さうして、それから後といふもの代々の天皇様方は臣民をお恵みになり、且つその上に道を訓へ給ふたことは、まことに御手厚いことであつた。

又、我が臣民が君に對してはよく忠義をつくし、親や祖先に對しては孝行をつくし、そして多くの臣民が皆同じ心になつて代々忠孝一致の美しい風を作り上げて來たことは、此れ實に我が國の最も美しい點とすべき所であつて、國民を教育する大本はやはりこの美點即ち忠孝の徳にあるのである。それでお前達臣民は父母に孝行をいたし、兄弟は仲睦じくして互に助け合ひ、夫婦は心を合せて争ひなどがなく、朋友に相互に誠を以つて交り、自分自身はよく言行を慎しみ、不遜なことや、高慢なことをしないで、つねに禮儀をまもつて温良な人として世の中に立ち、なほいつも儉約を守り、人を愛することもひろく、よく學問に精を出し、世に立つべき職を習ひ覚えたりして、智識もあり、はたらきもあり、なほ立派な行の人とならなければならぬ。

尙その上に進んでは世の中のためになることをなし、世のためになる仕事をはじめ常に憲法や法律を守つて背くことなく、若し萬一國家の一大事變が起るやうなこともあつたら、命を捧げて君國のために忠義をつくし、以つて天地と共に窮りなき皇室の御運がいよ／＼ますます／＼榮え行くやうにしなければならぬ。

かやうなよいことをなすといふことは、たゞに朕ひとりにとつて忠義の臣民となるばかりでなく、又一面にはお前達臣民の祖先が代々つたへのこした美しい風を一層かがやかすことになるのである。

この美しい遺風は、實に我皇祖皇宗の遺し給ふたところの御教へであつて、天皇も臣民もともにしたがひ守るべきところのものである。なほ、これを昔にあてはめても、今の世に行ふて見ても、決してあやまりはないものである。又之を内國にふみ行ふても外國に於て行ふても、決して不都合なことはないのである。

そこで朕はお前達臣民と共に、心にとめて片時も忘るることなく、人皆この道を行



ひたいものである。

と、まことにゆきわたつたお教へであります。これこそ、守つてゐれば決して人間にあやまちといふものがあらうはずはないのであります。

尙ほこの御教への最も大事な點は次の十項に分けることが出来ます。

- 一 孝行…父母に孝にと仰せられてゐます。
- 二 友愛…兄弟に友にと仰せられてゐます。
- 三 和順…夫婦相和しと仰せられてゐます。
- 四 信義…朋友相信じと仰せられてゐます。
- 五 恭儉…恭儉己を持しと仰せられてゐます。
- 六 博愛…博愛衆に及ぼしと仰せられてゐます。
- 七 修學習業…學を修め業を習ひと仰せられてゐます。
- 八 公益世務…公益を廣め世務を開きと仰せられてゐます。

九 憲法重遵…國憲を重じ國法に遵ひと仰せられてゐます。

十 義勇奉公…義勇公に奉じと仰せられてゐます。

以上の十項が最も大事な中心をなすものでありますから、この點はよく記憶しよく守らなければなりません。

その外修身に關する常識としては、有名な教訓歌、又は格言や俚諺も知つておかねばなりません。

教訓歌には明治天皇の御製中に甚だ澤山あります。例へば

國民は一つ心にまもりけり遠つみおやの神のをしへを

國のためいよくつくせ千よろづの民もこゝろをひとつにはじて

今はとて學の道におこたるなゆるしの文をえたるわらはべ

物學ぶ道にたつ子よおこたりにまされる仇はなしとしらなむ

おのが身はかへりみずして人のためつくすや人のつとめなるらむ



その他舉げ奉れば數限りもありません。又この外、修身書などにつてゐた有名な歌は知つておくべきでせう。例へば

今日よりは顧みなくて大君のしこのみたてと出で立つわれは

世の人はよしあし事をいはいへ賤がまことは神を知るらん

なせばなるなさねばならぬ何事もならぬは人のなさぬなりけり

その他澤山あります。又格言や俚諺には、

忠臣は孝子の門に出づ。

孝は親を安んずるより大なるはなし。

兄弟は兩手の如し。

水は方圓の器に随ひ人は善惡の友による。

滿は損を招き、謙は益を受く。

親しきなかにも禮儀あり。

ならぬ堪忍するが堪忍。

一に看病、二に藥。

艱難汝を玉にす。

義を見てせざるは勇なきなり。

人事をつくして天命を待つ。

その他あげ来れば、數限りもありません。そこで、昭和三年に於て實際にどんな修身に關する實際試問が行はれたか、それを次にあげてみませう。

二

(一)「恭儉己を持し」と仰せられたのはどんな事でせうか。

2 あなたは此の恭儉己を持する爲にはどんなに心掛けてゐますか。

3 つまり其の御勅語はどういふ事を我々に教へて下さつたのですか。

(京都府立福知山高等女學校)



註

1の「恭儉己を持し」といふのは、まづ恭について言へば、うや／＼しくしてつゝしみ深いことです。儉は、儉約のことであつてこの二つをもつて自分の身を立てゝゆくことです。

2は、これについて自分が平素考へてゐること、してゐることを答へればよいので、3は前の教育勅語の話を讀んだ方には十分おわかりだと思ひます。

1卒業式や祝日などに各學校で校長先生のお讀になる教育勅語はいつ御下賜になりましたか。

2教育勅語の中に、

(イ)「兄弟に友に」とはどういふ意味ですか。

(ロ)「博愛衆に及ぼし。」とは…。

3教育勅語御下賜の前の年、國としてどんな大切な事柄がありましたか。

(大阪府立堺高等女學校)

註

1は明治二十三年十月三十日です。これはよく覚えておくべきですが、その他「成申詔書」は明治四十一年十月十三日で「精神作興の詔書」は大正十二年十一月十日であり、今上天皇の踐祚の勅語は、昭和元年十二月二十八日でありました。

2は、前を讀んで考へて下さい。3は、これは修身ではなくて歴史に關するものですが、答へを言へば、即ち明治二十二年二月十一日「大日本帝國憲法」の發布がありました。

(三) 左の各句は教育勅語中の句であります。之を正しき順に(一)(二)(三)等の順序をおつけなさい。(埼玉縣浦和中學校)

( ) 父母に孝に ( ) 學を修め

( ) 朋友相信じ ( ) 以て知能を啓發し



- ( ) 恭儉己を持し
- ( ) 國法に遵ひ
- ( ) 業を習ひ
- ( ) 夫婦相和し
- ( ) 世務を開き
- ( ) 進で公益を廣め
- ( ) 一旦緩急あれば
- ( ) 常に國憲を重し
- ( ) 以て天壤無窮の皇運を扶翼すべし
- ( ) 博愛衆に及ぼし
- ( ) 徳器を成就し
- ( ) 兄弟に友に
- ( ) 義勇公に奉し

註

これは文句の上の( )の中に順序を數字で書き、その數字の順に讀んでゆけば、教育勅語のある部分としてはつきりわかるやうにすればよいのです。然し平素よく知つてゐないものは出來ないわけです。こんな問題も出ることがあるといふ例に出しておきました。

- (四) A) 1 あなたは親がおりますか。子は親に孝行をせねばならぬ事は知つてゐるでせう。あなたは毎日どんなことをして孝行してゐますか。
- 2 卒業式はすみしましたか。卒業式に校長先生が勅語をお讀みになりましたらう。あれは何の勅語と申しますか。
- 3 教育勅語は一口にいふとどんな事をお示しになつたものでか。
- 4 教育勅語はどの天子様が、いつお下しになつたものですか。
- B) 次の文を示す。(半田中學は常に自學自治の習慣を養ひ、誠實熱心、忍耐の三精神を校訓とす)
- 1 その文をはつきり讀んでごらんさい。
  - 2 自學とはどういふ風にすることですか。
  - 3 自治とはどういふ風にすることですか。
  - 4 誠實とはどういふ意味ですか。



- 5 誠實の例として誰か昔の人の名を言つて下さい。
- 6 熱心といふ語をいれて何か短い文(簡單でよい)をつくつて云ふて下さい。
- 7 忍耐とはどういふ意味ですか。
- 8 あなたの事でもよし、他人の事でもよし、又昔の人の事でもよいから忍耐の例を舉げてごらん下さい。
- 9 校訓とはどういふ意味ですか。(愛知縣半田中學校)

註

これも説明するまでもあるまいと思ふ。然し、修身の各搬にわたつてよくまとまつた問題が出されてゐる。これによつても如何なることに注意の眼と心とを平素向けておかねばならぬかがわかるのであらう。

(五) 1 どなたのお歌ですか。

淺みとりすみわたたりたるおほそらの

ひろきをおのか心ともかな」を拜誦して

2 此のお歌の意味は(静岡縣立沼津高等女學校)

註

1 明治天皇の御製であります。

2 御製の意味は「あのすみわたつた大空のやうに、きれいなそして大きな、心を自分の心としたい」との意であります。

(六) 日常記憶して身の行ひの守りとする格言か、俚諺があるか。

(岐阜縣立加納高等女學校)

註

これは一度自分の修養に關する常識の話の時上げましたが、又、然し、それは一面修身であります。そして、かかる問題も出るといふ例をあげておくのですが、これも、始めのお話を今一度讀みかへせばわかることです。否、格言の十や二十、俚言の五や



十を覚えてゐれば自分がいろ／＼のことに çıkくはした時それを口ずさんでみると大變戒めとなり、慰めとなり、力づけとなるものであります。

### 第十課 算術に關する常識

我々が生きてゆく上には、數の觀念と云ふものは一刻もとり去ることは出來ないものです。

『もう、何時だらう。』

『今日は何日だったかな。』

『あそこまで何十分かかるだらう。』

『あとに僕はいくらお金があるんだらう。』

その他、何時も私どもは數と云ふことから離れない生活をしてゐるものであります。従つてこの數又は量によつて大部分を形造られてゐる算術といふものは人間にとつて大事なものであると共に、數又は算術に關する知つておくべき常識も大變多いものです。そこで、僅かの紙數によつてそのすべてを述べることは出來ませんからごく大切なものから申しませう。と云つてそれも何から始めたらいいかわからないほどです。がまづ時間から申しませう。

#### (一) 時間

一日は夜半から次の夜半迄即ち二十四時間で、午前は夜半、(即ち零時)から正午まで、午後は正午から次の夜半までです。こんなことはもう言ふ必要もありません。そして一週間は七日間で、一旬は十日で、一ヶ月は三十日又は三十一日が普通で、二月は二十八日の時と二十九日の時があります。そして三十一日の月を大と云ひ、三十日の月を小と云つてゐます。この大小を覺えるには、次の如くして覺えるが一番覺



えやすいものです。

月の大小……小の月（二四六九十一）にしむく士（西向く士）で、あとは大の月です。それから二月の月の二十九日の時は閏年と云ひ、二十八日の時を平年と云ひます。では、何故閏年が出来るかと云ふと地球は正味三百六十五日で一周するのではなくて、三百六十五日五時四十八分五十七秒で一周してゐるのです。そこで一年を三百六十五日とすれば凡そ一日の四分の一だけ餘ることになりますから四分の一が四つたまると一日となるからその時一年を三百六十六日にするのです。然し四つできつちり一日とはならぬのもつと外に計算することになつてゐます。

即ち閏年の定め方として日本に於ては次の方法が行はれてゐます。

神武天皇の紀元年數が四で割り切れる年を閏年とする。なほ、然し紀元年數から六百を引いたもの（これは西曆紀元年數）が百で割り切れるものの中、その商が更に四で割り切れないときは平年とする。といふことになつてゐます。

## （二）長さ

物の長さや重さはメートル法になつたので、この頃まだなれないので世間でも大變困つてゐる向もあります。一メートルはいふまでもなく三尺三寸ですが、一メートルの十分の一はデシメートル、百分の一は一センチメートル、千分の一は一ミリメートル、萬分の一は一マイクロンでありますなほ、一メートルの千倍は一キロメートルで、遠い距離をはかるにはこれを基本單位としてゐます。なほ日本のものは、尺寸分厘毛で、その上のは間町里であつてこれは説明するまでもありますまい。

## （三）面積

日本のものは一尺四方は一平方尺、一寸四方は一平方寸で、以下順次これにならつて及びます。なほ、一間四方を一坪としてその十倍を畝、その十倍を段、その十倍を町と及びます。

なほメートル法では百平方米を一アールと呼んでゐる外、一メートル四方を一平方



メートルと呼び一デシメートルを一平方デシメートルと呼んでゐます。

(四) 體積

我が國のものは石、斗、升、合、勺であります。メートル法では一立方デシメートルを一リットルとしてその單位としてゐます。我が國の一升は一、八〇三九リットルにあたります。又、一リットルは約我が國の五合五勺にあたります。又、一ガロンといふ單位もありますがこれは約我が國の二升で、三、七八五リットルであります。

(五) 目方

目方は我が國では貫、斤、匁、分、厘、などを使用してゐます。然し、メートル法では一キログラムを單位としてゐます。即ち一グラムは我が國の、二六七匁(弱)にあたり、十五グラムが四匁、一キログラムが二六六、六七匁(弱)にあたり、十五キログラムが四貫にあたります。その外にポンド、オンスなどがありますがそれ等は小學校でお習ひですからあまり複雑な點まで入つてゆきませう。なにしろ限りある紙數です

からあとが心細くなつて來ました。

たゞ一言云つておきたいのは、噸であります。これにはいろいろあります。まづ佛噸即ちメートル法の噸はキログラムで、英噸は一〇一六キログラム(強)で、米噸は九〇七キログラム(強)です。

(六) 換算

そこで常識的に日本從來のものとはどんな風にして換算したが最も早い。その使用方を次に示しませう。

- 1 メートルを間に直すには、一割加へて二で割る。
- 2 メートルを尺に直すには、一割加へて三倍する。
- 3 キログラムを貫に直すには、二割引いて三で割る。
- 4 貫をキログラムに直すには、四で割つて千五百倍する。
- 5 斤をキログラムに直すには、五で割つて三倍する。又〇、六をかける。



然し以上では確實とはゆきません。なほ、このメートル法をある感で知るには次の様な方法があります。

長さ

- 一メートルは大約畳の幅。
- 一デシメートルは大約五十錢紙幣（今はあまりありませんが）の長さ。
- 一センチメートルは大約半紙十二行罫の一行の幅。
- 一ミリメートルは大約官製はがき六枚の厚さ。

廣さ

- 一平方メートルは大約新聞紙二枚の廣さ。
- 一アールは大約六十畳の廣さ。
- 重さ
- 一グラムは大約敷島一本の重さ。

一キログラムは大約半分残つたビールビンの重さ。

量

- 一リットルは大約敷島七袋の容さ。
  - 一キロリットルは大約石油罐五十三箇の容積。
- 以上何れも正確なものではありません。常識的に一寸考へる時のものです。

(七) 温度

温度をはかるには普通華氏攝氏の寒暖計が使用されてゐます。而して次の如き關係になつてゐます。

$$\text{華氏の度数} = \text{攝氏の度数} \times \frac{9}{5} + 32$$

而して零度以下の場合には32から引く

$$\text{攝氏の度数} = (\text{華氏の度数} - 32) \times \frac{5}{9}$$

となつてゐます。その關係をよく覚えておきなさい。



(八) 貨幣

日本の貨幣は金本位で、金を以て價格の單位としてゐます。而して純金の目方二分の價格を圓として、價格の單位としてゐます。

なほ本位貨幣は、五圓、十圓、二十圓の三種があります。つぎに補助貨幣として、銀貨五十錢、二十錢(通用額十圓)白銅十錢、五錢(通用額五圓)青銅貨一錢、五厘(通用額一圓)となつてゐます。

この外紙幣として一圓、五圓、十圓、二十圓、百圓の五種がある。なほ、外國の貨幣の重なるものと、日本の價格と對比してみると次の如くである。

イギリス	1ポンド=20シリング=約10圓
アメリカ合衆國	1ドル=100セント=約2圓
フランス	1フラン=100サンチム=約40錢
ロシア	1ルーブル=100コペック=約1圓

ドイツ 1マルク=100ペニヒエ=約50錢

(九) 歩合算の公式

金錢その他に於ては歩合算を知つておく必要があります。例へば、金を貸す時、借る時に於て利子の計算、元利の計算、利率の合算などは非常に必要です。ことにこれは實際上に於ても盛んに使用されてゐるので常識上から云つても非常に必要なことです。その公式を次にあげておきます。

歩合算

$$\text{歩合} = (\text{歩合高}) \div (\text{元高})$$

$$\text{元高} = (\text{歩合高}) \div (\text{歩合})$$

$$\text{歩合高} = (\text{元高}) \times (\text{歩合})$$

利息算

$$\text{利息} = (\text{元金} \times \text{利率}) \times (\text{期間})$$



元利合計 = (元金) × (1 + 利率 × 期間)

元金 = (元利合計) ÷ (1 + 利率 × 期間)

利率 = (利息) ÷ (元金 × 期間)

期間 = (利息) ÷ (元金 × 利率)

(十) 約数を早く見出す法

(1) 2574

(2) 2990

(3) 1827

(4) 1212

(5) 9665

(1) 数の終りが偶数なれば2にて約される。

(2) 数の終りが零なれば10又は5で約される。

(3) 数の和が9にて整除されるものは9にて約される。

(4) 数の和が3にて整除されるものは3にて約される。

(5) 数の終りが5なるものは5にて約される。

なほ、かう云つたやうなものはこの外多数ありますし、又、面積や體積を求める公式と云つたやうなもの、數學に関する常識的な遊戯などもあります。今はこの位で割愛しておきます。そして直ちに、昭和三年度に出た算術に関する常識問題をあげることにいたします。

二

(一) 1 一晝夜に三分進む時計は八時間では何分進むか。(東京開城中學校) 註

二十四時が一晝夜で8時間はその三分の一です。それがわかつたらすぐ出来るでせう。こんな問題は外にも澤山出てゐます。



(二) 今年の立春は二月五日でありました。さうすると二百十日は何月何日ですか。五分間(大阪府天王寺中學校)

註

この問題ですぐ考へなければならぬことは、この年が平年であるか、閏年であるかといふことです。この外、立春からいろくの日を定めてその日迄の日數を出せと云ふ問題がよく出ますが、その時は何れも二月の月に氣をつけることです。

(三) 1 一米は幾尺幾寸か。

2 四貫目は幾キログラムか。

3 一リットルは凡そ幾合幾勺か。(千葉縣立大多喜中學校)

註

何もむつかしいことはありませんまい。わからなかつたら前の説明をみて下さい。なほ、これに類似した問題を出し次にあげてみませう。

(四) 五平方メートルと五メートル平方とはどんなに違ひますか。五分間  
(茨城地立水戸中學校)

(五) 我が國の度量衡法は大正十年四月十一日からメートル法に統一改正された。

1 長さの基本單位は何ですか。

2 重さの基本單位は何ですか(茨城縣立土浦中學校)

(六) 1 メートル法度量衡は尺貫法よりどんな所がすぐれてゐるか。

2 メートル法では人の身長を何米何々とはかるか。

a 砂糖や味噌はどんな單位ではかるか。

b 醤油などはどんな單位ではかるか。

c 郡山市から福島市までの距離はどんな單位ではかるか。

d 運動場の廣さは(福島縣立安積中學校)

(七) 尺度、鉛筆、鋏、糊を用ひて與へたる紙一枚を折半して一半の紙より左の形態を



切り取りて、他の一半の紙に適當に貼付せしむ。

1 一邊五厘の正方形

2 一邊約五厘の正三角形（又は正三角形に近きもの）（岐阜縣立岐阜高等女學校）

(八) 三錢の鉛筆三本と五錢の雜記帳五冊とを買つて五十錢銀貨を一つ出せば釣錢はいくらですか。（大阪府立生野高等女學校）

註

これから少しお金に關するものを出してみませう。これなどは大變やさしい問題ですが、然し、これ一題でなく澤山出るのですからなるだけ早く正確にやる習慣をつけおかねばなりません。

(九) (五十錢銀貨を示して)これだけお金を持つて行つて(三錢切手と一錢五厘葉書を示し)かういふ切手と葉書とを兩方同じ枚數だけ買はうと思ひますが、何枚づゝ買ふことが出来ませうか。そして幾ら残るでせう。（神奈川縣立平塚高等女學校）

註

これなども説明はいらないでせう。早く正確にすることが何より大切です。

(十) 利息の計算で日歩三錢とはどう云ふ意味ですか。（神奈川縣立高等女學校）

註

日歩三錢といふのは、百圓について毎日三錢の利息がつくのです。

(十一) 或人金七百五十圓を年利一割二分で借り、一年毎に利子を元金に加へると初めより二ケ年の元利合計は何程となるか。（宮城縣仙臺第二中學校）

(十二) 月利が一分五厘で十一ヶ月の元利合計が千九百八十圓五十錢であると元金は幾らか。（同上）

註

こんな問題位はやはり算術の問題ではありません。常識問題です。世の中の人には誰もすぐ頭の中でやつてゐることです。なほ、わからない人は前の公式をみるとすぐわ



かります。

(十三) 定價の八掛で買った時計が十六圓でした。定價は何程ですか。

(大阪府立生野高等女學校)

註

これなどもなんでもない問題でせう。定價は二十圓でせう。どうしてさうなるか考へてごらん下さい。

(十四) 寒暖計(攝氏五〇度の體溫器を二本を並べおき)二本を置き、此の何ちらでも好きな方をとり現在の溫度を讀んでみなさい。

寒暖計の持ち方及び度盛の讀み方を見る。讀みたる度数の正否を見る。

(岡山縣立津山中學校)

註

これなどは一寸平素寒暖計をみなれてゐなければなりません。それからこの問ひに

はありませんが、攝氏を華氏に、又華氏を攝氏になほすおけいこもしておかねばなりません。

## 第十一課 國語に關する常識

一

國語も我々が日常生活と切つても切れぬ關係があるものであります。朝おきる。新聞を讀む。友達に逢ふ。本を讀む。その他常に五體からはなれない問題であります。従つてこれも大變な範圍になりますが、ここでは簡単な最も大事なものだけしか述べることが出来ません。

小學校に入學するとまづ假名を習ひ、それが終る頃にアイウエオをならひ、又一方には平假名をならつて「いろは」をならひます。文字としては一番初歩のものです。



ところが大きくなつてこれを正しく書けないものがあります。

昭和三年にも新潟縣立村松中學校に於て「五十音圖を平假名と片假名兩様にかけて」と出てゐますが、こんなのはやさしいやうでかへつてむつかしい問題です。ここに範は示しませんが、アイウエオやいろは位は正確にかけねば日本人とは云へません。それから漢字になります、漢字のやさしい扁の呼び方は知つておかねばなりません。例へばありふれたものでは次の如きものがあります。

イ…にんべん。シ…にする。シ…さんずゐ。口…くちへん。ハ…うかんむり。山…やまへん。广…まだれ。疒…やまひだれ。禾…のぎへん。言…ごんべん。隹…ふるどり。日…ひらび。月…にくづき

その他ありますが、これ位にしておきませう。

又漢字には、それが動詞となつたり形容詞などになつて、語尾に活用する部分の假名をつけなければならぬことがあります。例へば

生まん	生み	生む	生め	(四段)	
盡き	盡く	盡くる	盡くれ	(上二)	
明け	明け	明くる	明くれ	(下二)	
試み	試みる	試みれ		(上一)	
來(て)	來(き)	來(く)	來る	來れ	(變格)

といふ風に、然しこれは文法上のことではなかなかむつかしいものです。然し、これを知つてゐると、大變送りがなをつける時や、ふり假名をつける時には都合のよいものであります。

又、漢字には同訓異義の漢字と云つて同じ読み方でわけの違ふものがあります。これなども簡單なもの位は知つておかねばなりません。例へば、

上る…のぼる。	上になる。	熱い…あつい度あひ
揚る…高く上る。	とび上る。	暑い…夏のあついこと



遇ふ…思ひがけなく出あふ。

反す…くつがへす。

會ふ…寄りあふ。

返す…もとの所へかへす。

教へる…物事ををしへる。

背…うしろのこと。

訓へる…言つてきかせる。

脊…せなかのこと。

見る…物が目にうつる。

言ふ…自分からいふこと。

視る…心にとめて見る。

云ふ…人がいふこと。

その他上げ來たれば數限りもありませんが、とにかく同じに讀む文字が他にもあるといふことは其處に何等かのわけがなければなりません。つまり、同じに讀んでもそのわけは違ふやうになつてゐるのです。

それから言葉ですが、これは地方には地方のみに使つてゐる方言といふものがあります。然し、だん／＼教育が普及してそれも少くなりましたが、皆さんの様に學校に學んだ人はなるだけ使用しないやうにしなければなりません。ふだん使つてゐると人

の前に出た時うっかり使つて赤面しなければならぬやうなことがあります。そして言葉は、はつきり、正確に、相當のあげさげのあるのがよいのです。

然し、そうだと云つてもあまり大きく、そして又、あまり變化のあるものはいいものではありません。何事も程度です。つぎに、物の名や言葉ですが、外國のものをすべに日本のもの同様つかつてゐるものがあります。これなども知つておいてもいいでせう。例へば、あるこゝる(あらびや語)かすてら(すべいん語)かつば(同上)、がらす(英語)、きせる(すべいん語)てつぶ(ぼるとがる語)しやつ(英語)しやぼん(すべいん語)せめんと(英語)ぶりき(おらんだ語)まつち(英語)その他なほありますが、これ位は知つておいてもいいでせう。

次に綴り方がありますが、これには皆さんがいい普通の綴り方と、童謡や、和歌や俳句といふものがあります。

そして同じ作文もこれを區別すると、記事文、叙事文、抒情文、説明文、議論文、



書簡文などをあげることが出来ます。まづ、この區別に於て記事文といふのはこれは丁度繪でもみるやうにあつたことをあつたやうに書いたものです。次の叙事文といふのはあるものの行動に關してかいたもので皆さんが讀む童話や歴史談のごときものはこれに屬するのです。

抒情文といふのは、作者の感情が多分に入つてゐるもので或は悲しいとか、嬉しいとかといふ感情があらひのまゝ書かれてゐるものは抒情文です。

説明文とは、機械の構造や工場の有様をそのまゝ書いたもので、人に何かをわからせようとして書く文です。

議論文は、その字が示してゐるやうに何かに對して、それはよいとか、悪いとか、もつとどうしなければならぬとか、自分の思ふところを述べて、人に賛成を求めようとする文です。

書簡文といふのは又日用文とも云つて我々がふだん、人とおつき合ひのためや、又

いろ／＼の用事をはたすために、葉書や手紙にして誰かに送る文のことです。以上が皆さんの言つてゐる作文の種類です。

尙ほ、和歌といふのは自分の見た景色や考へを、五七五七七の三十一文字で現したものです。俳句といふのは、五七五の十七文字をもつて現はしたものです。

童謡や詩などには文字の定めも、又どうなければならぬといふきまりはありませんこれはすでに皆さんのよく知つてゐるところです。

その他まだ申したいことがあります、これからすぐ昭和三年度に於て實際に出された國語に關する常識問題を調べてみませう。

二

(一) 1夕暮であつた。崖の上から蔽ひかぶさつた竹藪の間から、白い月影がちら／＼と揺れてゐた。村の子守たちの一隊が、口々に大聲で歌ひつれながら、その藪蔭の路を歩いてゐた。



イ白い月影はどこから見えたか。

ロ口々に大声で歌つてゐたのは誰か。

ハどこを通つてゐたか。

2 やさしい問題

やさしい少女

やさしいの區別をいへ。

註

1の問題は國語そのものとしての常識には説明を加へませんでした。我々が物をよむといふのは、その中に何が書いてあるかといふ中心點又は特徴を知るために讀むので、かうした問題は非常に大切なものであります。従つて問題としても多數出されてゐます。一寸説明してみますと、

イ竹藪の間から。ロ村の子守たちが。ハ藪かげの路を。

2は、同じ「やさしい」であります。前の方はやすい問題即ちらくに出来る問題

といふことであつて、あとの「やさしい」はおとなしい少女、心のしとやかな少女だといふことでもあります。

なほ(一)に類する問題が非常に多く出てゐますから今一題あげてみませう。そしてこの種のおけいこをしておくことは大きくなつてからも大變ためになることです。

(二) 次の文はふみ子の日記です。それを讀んで文の次に書いてある問に答へなさい。

六月十八日(日)晴

今日はお父様に連れて行つて頂きました。朝は早く起きて日の出ををがみました。でもお日様の出る所は、元日に見た所とは大層違つてゐました。弟の太郎も、今朝は何時になく起きてよろこんでゐました。

神戸驛に参りましたら日曜のためか、汽車は非常に込んでゐました。汽車が動き出すはづみに傍に立つてゐた人がよろめいて大方倒れかけました。ほんたうにお氣の毒に思ひました。須磨を通りました。波は静かで沖には眞帆片帆がたくさんに見



えます。突然お父様が「ふみ子、このあたりが有名な一の谷だが、何で名高いか知つてゐるかね」とお聞きになりました。一の谷なら歴史でも、讀本でも教へて頂いたこともあるので、知つてゐますと申しました。その中舞子につきました。松林をぬけて濱へ出ました。太郎は早速小石を拾つて海に投げました。お父様もおなげになりました。お父様の石は遠くへとんでゆきました。石が水面へ落ちると白い波がたちますが、それが見えてから「ちやぶん」といふ音が聞えて参りました。

お父様は「あゝいゝ景色だ。」とおつしやいました。ゆつくり楽しく遊んでから夕方歸宅いたしました。夕飯が出来ましたので、皆そろつていたゞきました。お肉ばかりいたゞいてゐますとお母様から「お肉だけたべてはからだの爲にいけません。お野菜でも何でも食べなければいけませんよ」と注意されました。夜九時に床につきました。

1 お日様の出る所がどんなに違つてゐたのでせう。

2 汽車の中で立つてゐた人がよろめいたわけをお書きなさい。

3 一の谷に關係のある歴史といつたらどんな事でせうか。

4 海に石をなげた時、白い波が見えてから後に「ちやぶん」といふ音が聞えてくる事からどんな事がわかりますか。

5 なせいろいろのものを食べなければからだのためになりませぬか。

(兵庫縣立神戸第一高等女學校)

(三) 次の文章をよく讀んで「その」と「この」との意味をお書きなさい。

お正月のことでした。あまり寒いからシャツを着てみましたが、まだ寒いので、その上に襦袢を着てその上に又毛絲のジャケットを着たので動けなくなつて、もちくしてゐました。父がこの様子を見て、おやお前は「ふくろふ」のやうだねといつて笑はれました。

(1) その (2) その (3) この(埼玉縣兒玉高等女學校)



こんな問題もよく出てゐます。而も、實際の上に於ても非常に大事なことです。解してみれば(1)の、そのはシャツをさし、(2)の、そのは襦袢をさし、(3)の、このは、もちくして動けなくなつてゐる様子をさしたのです。

(四) 次の語句を一つづつ用ひて短文を五つ作つてごらん下さい。

註 意氣揚々、一心不亂、さすがに、心盡し、しつとりと。

この種のものもやはり澤山出ます。左に例をあげておきませう。

1 紳士が意氣揚々と通つた。

2 一心不亂に勉強したら少し勞れた。

3 君はさすがに偉い。

4 お母さんの心盡しの御辨當を食べた。

5 毎日の雨で疊がしつとりとしてゐる。

(五) 左の語句を以て一つの文章を作りなさい。

1 舟人は、

2 今にも岩に突當らんとするを

3 舟は急流に乗りて

4 さをにて巧に繰りて進む (栃木縣立眞岡中學校)

註

こんな問題もよく出ます。この學校にもまだ外に出てゐます。文章にしてみると、即ち(ハ)、(ロ)、(イ)、(ニ)と配列すべきです。

(六) 次の文中の□の所に字を入れて意味がわかるやうに下さい。

1 一旦緩急あれば□□をさへげて國を守り常にはその職分を□して國の富強を増す

2 悪事をする心持がよくありません。これは誰にも□□があるからです。

(千葉縣立佐倉中學校)

註



この種のものも多いものです。まづ(1)の始めは「身命」でも「生命」でもいいでせう。あとは「盡」しです。(2)のは「良心」です。

(七) その紙(答案用紙)にハガキの裏と書いた枠があります。これはハガキと同じ大きさです。それにここに(黒板に掲示)書いてある条件を具へた手紙を書きなさい。先方は叔父さんでも叔母さんでもよろしいのです。

条件、(イ)時候の挨拶、(ロ)先方の安否、(ハ)當方は皆無事で暮してゐること、(ニ)お暇には一度お遊びにお出で下さるやう。

註

綴り方について二三例をあげようと思ひますが、こんな条件までそなへてあれば皆さんは自分で十分出来るでせう。

(八) 入學合格の知らせを受けたので「音信以内を以て御祝ひの電報を打たうと思ふが其の電文を作りなさい。(福島縣立安積中學校)

註

まづ一音信といふその文字數を考へなければなりません。然し、そんなことはここに説明するまでもありますまい。その字がわかつたら、一つ書いてごらんください。

(九)「今日の様子を先生に知らせる葉書文」をお書きなさい。(雛形省略)

△注意 文體は口語文、自分の住所氏名を書く所には受験番號を書きなさい。

(富山縣立富山中學校)

註

今日の有様を先生に知らせるといふのですからありのまゝにかいたらよいことです。然し要點をかいつまんでかかねばなりません。第一葉書ですから、そしてまだ、受験中ですから。次に文體に注意しなければなりません。口語文とは説明するまでもなく、御存じでせうね。

(十) 準備としてハガキ形の紙と草稿用の紙を配布しておく。



口頭にて次の如くハガキ文の要領を提示する。

- 1 今配つたハガキ形の紙に岡山の博覧會を觀覽に行くのに友達を誘ふ文をお書きなさい。大きい方の紙へは下書を書いてみてもよろしい。
  - 2 岡山の博覧會は去る本月二十日開場し、向ふ二ヶ月間開かれるのです。日本全國の物産を澤山集めてあります。
  - 3 近所の友達へは行つて誘つて賛成した者もあるのですが、之は少し隔つた友達をハガキで誘ふのです。
  - 4 何日に行くか、何時頃何驛に集るといふやうなことはすべて自分で勝手にきめてお書きなさい。
  - 5 宛名は自分できめて書いて實際にハガキを出すやうにお書きなさい。時間は二十五分間です。
- 文體は口語文でも候文でもよろしい。(岡山縣立閑谷中學校)

註

これ位内容が語られたら、大變らくなものでせう。然し、うつかり聞いてゐてはなりません。ことに要件は先方にはつきりわかるやうに書かねばなりません。時日、場所、その他先方がまごつかない様にかくことが一番大切です。

問題として出されてゐる綴方は、多くこんなやうなものが多いやうです。實際に大人となつて世間に出ても常識として必要なことばかりです。

## 第十二課 地理に関する常識

一

地理に関する常識もなか／＼多いものです。まづ手近いところから見てゆくと、自分の住んでゐる所や、もつともこれについては郷土に関する常識に於て述べましたから



ここでは述べませんが、自分の縣のこと、ついでには自分の地方のこと、例へば關東地方だとか、中國地方のこと、つぎには日本全國のこと、それからもつと廣くなつてアジア洲とかヨーロッパ洲とか、そのつぎは世界中のこと、と云つたやうにいろいろあります。

又、これ等の細部に入つてゆくと、位置、地勢、廣さ、人口、産業、交通、軍事、教育といふことについても、常識的の問題が澤山あります。で、一々ここにあげてゐたらこの本一冊あつても足りません。そこで、主な問題だけ少し述べておきましょう。

(1)まづ日本の面積、其れは大約四萬二千方里位です。(2)次に日本の人口、それは凡そ八千三百萬位です。(3)次に日本の六大都市、それは大阪、東京、名古屋、京都、神戸横濱です。(4)次に日本の軍備、陸軍が十七個師團、平時の人員が十九萬、海軍は横須賀、吳、佐世保の三海軍區と、その外に舞鶴、大湊、旅順、鎮海、馬公に要港がある軍艦の噸數が七十萬噸あまりで、人員が七萬人あまりです。(5)次に小學校の數が二萬

五千あまり、先生が二十五萬餘、生徒が九百萬あまりです。(6)次にお米が五千五百萬石、麥が二千百萬石あまりです。(7)貿易は常に變化してゐますが近年は輸出が二十億あまり、輸入が二十三億あまり、合計四十三億以上です。(8)その他鐵道のことや、海上交通のことや、又、山、河、平野、沼などにも常識的な問題があります。

次に目を世界といふ大舞臺に轉じてみますと、これまた常識的な問題があります。

(1)まづ世界の大陸は、(2)世界の海洋は、(3)世界の強國は、(4)世界の都會は、(5)世界の大河は、(6)世界の高山は、(7)世界の人種は、(8)世界の大運河は、(9)世界の大湖は(10)その他いろいろのことがあげられます。然し、これについてはすでに皆さんが學校でならつたことです。ここで一々説明はやめませう。そして早速昭和三年に於て如何なる地理に關する常識問題が出されてゐるかそれを調べてみることにしませう。

二

(一) 五大國



2 ロシヤ、支那などの五大國にならぬ理由。

3 我國體の他の國々の國體と違ふ所。

4 日本の人口。

5 五大國の人口グラフを示し、その中で人口の最大最小の國名及英國の人口は日本の約何倍か（方眼紙一枚に植民地人口も一緒にして大きく作成し置けり。）

（京都府立福知山高等女學校）

1 はいふまでもなく、日本、イギリス、アメリカ合衆國、フランス、イタリヤです。2 は考へればわかりませう。3 は前に出ました。4 は前の解説をみればわかります。5 もグラフについてみればすぐわかりませう。1 から5 までの中常識的でないものもあるがまづまづ常識的なことだと云へませう。

(二) 大阪には煙突多く、神戸には外國船の出入多く、京都には見物人の多いのは何のためか。約四分間（大阪府立高田林高等女學校）

註

これこそ常識的ですね。すぐわかりませう。大阪が煙突が多いのは工業が盛んだから。神戸に外國船の出入が多いのは、大貿易港だから。京都に見物人の多いのは名所古跡が澤山あるからでせう。

(三) 1 日本で一番大きな都會を二つあげなさい。

2 東京及大阪が大都市になつたのはどんなわけですか。

3 東京は何時から首府になりました。今年で何年程になりますか。

4 東京と大阪とどちらが早く開けましたか。（神奈川縣立厚木高等女學校）

註

1 はいふまでもなく大阪、東京、2 の東京は京都であり、政治、交通、教育その他の中心であるから。大阪は商工業及交通の中心であるからである。3 は明治元年から首府になり、昭和三年は丁度六十一年目である。4 すつと昔を言へば大阪がさきであ



り、近代的に云へば東京である。

(四) 我が國には天産物の種類が多い。そのわけはなぜか。次の五つの答の中でよいと思ふものの上に○をつけよ。

- 1 島國であるから…。
- 2 農業が盛んであるから…。
- 3 地勢が複雑であるから…。
- 4 工業が盛であるから…。
- 5 所によつて氣候や地味が違つてゐるから…。(千葉縣立佐倉中學校)

註

何時も問題を解くときには、問ふてある事柄によく注意しなければなりません。こんな問題は特にさうです。そこでまづ「天産物」といふところに氣をつけます。

(五) 茨城縣の白地圖を示して、

- 1 これは何處の地圖ですか。(知らぬ時は教へてから)
- 2 日夜鑛山は何處らですか。指して御覽なさい。
- 3 どんなものがその鑛山から出ますか。(銅、金、銀)
- 4 この川は何といふ川ですか。(鬼怒川を指して)
- 5 土浦は何處ですか。指して御覽なさい。
- 6 土浦は水戸から何の方向に當りますか。(西南)(茨城縣立水戸中學校)

註

ひどく郷土的のものです。何故かと云へば茨城縣の中學校に於て、その縣下にあるものが出てゐるからです。で、こんな風に自分の縣下に何か有名なものがあれば、是非これはよく調べておかねばなりません。ことに自分の縣のことを知つてゐると云ふことは一つの常識です。

(六) 1 君の着てゐる着物の生地は何であるか。



- 2 木綿の原料は何か。
- 3 綿は日本に産するか。
- 4 何處から買ひ込むか。
- 5 日本では綿絲綿織物を作る工業は盛んであるか。
- 6 製品は全部日本で消費してしまふか。
- 7 何處に賣出すか。
- 8 木綿織物の外に着物を作る織物は無いか。
- 9 絹織物は何で織つたものか。
- 10 生絲は我が國では多く産するか。
- 11 何處へ賣出すか。
- 12 何處から賣出すか。
- 13 横濱に行くにはどんな順路をとりますか。

14 もうそれより外には道はないか。(岐阜縣惠那中學校)

註

少々地理的専門にわたつたやうな問題がないでもないが、大人から考へるとこれ位は全く常識的のものです。ところで一々説明してゐたら大變だから説明はやめますがこんな問題でよく注意しなければならないのは、何處へ、何處から、何處に、などと問ひの中心によく氣をつけることです。

(七) 次の文章を読んで( )の中に適當な文字を入れなさい。○は漢字です。漢字を知らなかつたら假名でもよい。

神戸行の急行列車は東京驛をはなれた。間もなく(○○)に着く。こゝは我國第一の貿易港で、國家の重要港たる(○○)の輸出港だ。(○○)を起すにも何の雜作もない旅人の難儀したといふに今では全くの昔話、沼津静岡とすぎて大井川の鐵橋を渡る。このあたり畑一面(○)に蜜柑が多い。次に天龍川、この川の水源は(○○○)で(○



〇〇)を流れてこゝに出るのだ。何となくなつかしい気がする。(〇〇)縣に入つてから不圖眼をさましたらもう岡崎(〇〇〇〇)はこの地に生れた英雄だ。

汽車は間もなく(〇〇〇)に着く。流石は中京といはれるだけあつて昇降の客は今迄になく繁昌する。木曾路に入るには、こゝから鐵道(〇〇〇)によるのだ。それから岐阜や大垣をすぎて近江に入る。關ヶ原の古戰場も車中でよくわかつた。西軍の首將が(〇〇〇〇)東軍が家康だつたなどと慶長の昔がしのばれる。

米原は交通上の要地で(〇〇〇)の分岐點この邊で(〇〇〇)が右手に見える。日本一の湖とはいへど、ほんの端だけだと見えて小さい。(〇〇)縣廳の所在地大津をすぎて(〇〇)着く。平安の史蹟を探ることにして汽車をすてた。(長野縣松本中學校)

註

少しむつかしいが大變いい問題である。これが十分出来るにはよほど知つてゐなければならぬ。

然し、頭を働かせて前後の關係を考へてみるとよくわかる。例へば、神戸行の急行が列車が東京驛をはなれて間もなく〇〇につくといふが、それは品川にもつく。同じ二字のところである。然し、これは次をみるとこゝは我が國第一の貿易港だとしてある。そこから考へると品川ではなくて横濱だといふことになる。では、次に順次に挿入るべき事項をあげてみよう。

横濱。生絲。箱根。茶。諏訪平。愛知。徳川家康。名古屋。中央線。石田三成。北陸線。琵琶湖。滋賀。京都。

(八) 次の地は何國に屬して居ますか。

1 シベリヤ( )

2 琉球列島( )

3 滿洲( ) 4 ハワイ諸島( )

註



これなどは全く常識問題ですね。すぐわかりませう。1はロシア、2は日本、3は支那、4アメリカ合衆國です。

(九) 1 都會はどんな所に出來るか。

2 英、佛、獨、米の首府は、

註

1はいろいろの原因がありますね。一つ考へてごらん下さい。

2は秩序に言ひますと、ロンドン、パリ、ベルリン、ワシントンですね。

(十) 汽車でドイツの國內にはいつたのは朝まだほの暗い頃でしたが、もう沿道の田畑には農夫が鍬を振つてをり、又工場といふ工場には盛に黒煙が上つてゐました。これはイギリスやフランスなどでは見られぬ光景で、私は今更ながらドイツ人の勤勉なのに驚きました。やがてベルリンに入つて見ても、勤儉の美風が市民の間にあふれてゐて彼等が大戦後における自國の疲弊を回復するために盛に活動してゐるのに

は全く敬服しました。

今私が讀んだ文章の中で次の間に答へなさい。

1 この人はいつ頃ドイツの國內に入りましたか。それを書きなさい。

2 その時はドイツはどういふ事柄のあつた後でしたか。その答へ、

3 「私は今更乍らドイツ人の勤勉なのに驚きました。」とありましたね。ドイツ人の勤勉などいふ事はどうしてわかつたでせう。(4)この文章でドイツ人はどういふ風の人間であるといふ事がわかりますか。それを書きなさい。(徳島縣立德島高等女學校)

註

こんな風に何に限らずすべての問題がある一事にかたよらず、而も、學問的に言つても讀方の力や、歴史の力や、その他いろいろの力をからなければ解けないやうな問題が出る様になつたことは大變いいことです。世の中は複雑でたゞ一つの限られた問題にはかりぶつかるといふやうなことはありません。



そこで、この問題の解ですが、それには二三度讀んで前後左右を考へてみたらすぐわかるでせう。

(十一) もし地球が傾かないで眞直に自轉してゐたとしたらどうなると思ふか。

(佐賀縣立鹿島中學校)

地理に關する問題としては、前にあげたものの外に、天文や地文に關するものがあることは皆さん御存じでせう。これはその内の一つです。

そして問題としては何もむつかしいことはありませんまい。申しませうか。晝夜の長端が出来ません。そして、又寒暑の差がないことになります。

### 第十三課 歴史に關する常識

一

まづ、何んと云つても我々日本國民として知つてをらなければならぬのは、建國の有様です。即ち、神代の時代、ついで、神武天皇が現在の日本を始めて創業あらせられた御事蹟に對しては深く感謝をささげると共に當時の有様もよく知つてをかねばなりません。

つぎに歷代天皇の御事蹟であります。日本をかくの如く盛大になし給ふた御偉業、且つ國民に御仁徳を垂れ給ふた有難き思召、これまた感謝をささげると共に、國民の忘るべからざるものであります。

それから皇室に仕へて勇忠義烈な働きをした人、又は國を愛し、國家のために生命をなげすて、盡した人々の功績は決して忘れてはなりません。それから、我が國と外國との關係なども忘れてはなりません。そこにはいろいろの事情があつて一面には面白いと共に、日本と云ふものゝ存在と云ふものはそこに大きな力があるものです。

其の他いろいろのことがあります。これを覚え、又知つてゐる上に於て最も大事



なことは年代を明にしてゐるといふことです。例へば、昭和三年長野縣松本中學に出た問題に、

(一) 左の人名を時代順にしるしなさい。

伊藤博文 和氣清麿 源頼朝 日本武尊 西郷隆盛 豊臣秀吉 菅原道真 足利義満 北條時宗 北畠親房

といふのがありますが、菅原道真が日本武尊より早いなどと云つてはまことに恐れ多いことです。なほ、日本武尊がどんなお身かといふことをいくらよく知つてゐてもそれは何にもなりません。それではどんな順にならべたらいいか考へてごらんなさい。それから歴史といふものは、たゞ知つてゐるばかりでは駄目です。その時代のことを考へて今の時代をどうなるかとどうしななければならぬとかいふことにまで考へおよばさねばなりません。畏れ多くも明治天皇は、

古のふみみるたびに思ふかな

おのがおさむる國は如何にと

と、詠ませ給ふてゐます。即ち古のふみ、歴史の本をみる度に、そのころはどうであつたか、かうであつたと書いてあるが、さて、自分が今治めてゐる國はどうであらうか、と常に大御心をなやまし給ふたのです。そして少しでもよい國に少しでも國民が安樂に生活出来るようにと御力をおそそぎになつたのです。

歴史といふものはかやうなためにもなるものです。又、それぞれ歴史的人物のしたことを見て、自分の心の戒めともなり、且又自分を發奮させるものともなるのです。だから歴史的人物の事蹟をしつたら、そのなしたことがよいことであつたか、悪いことであつたか、そしてこれに對して自分はどうしななければならぬかとも考へてみなければなりません。

畏れ多い話ですが、今上天皇陛下は御幼少の時から歴史が大變お好きであらせ給ひました。ことにだん／＼成長になつてからは「歴史は世の中の出來事を書いたもので



あるから、國を治めるものは必ずこれを知つてをかなければならない。」と仰せられてゐました。

そして日本ばかりでなく世界の英雄と云はれるほどの歴史はひどく御興味をもたせられました。ことにシーザーや、ナポレオンに對しては。ところが皇太子殿下時代歴史を御教授申しあげてゐた、白鳥博士が陛下に對し奉つて、

『ナポレオンについて、どんなお考へをもつてゐられますか。』と、御問ひ申しあげた。すると陛下は、

『ナポレオンの覇業は實に古今の歴史上最も大きく光りかがやいてゐるものである。彼がなしたことは實に花々しかった。痛快でもあつた。然し、自分はたゞさう考へるだけで、そのことを好きだとは思はない。なせなれば、ナポレオンのあの花々しい大偉業は、決して一般國民の幸福のためにしたのではなく、みんな自分の名譽のため、自分の慾を満足させるためにしたので、その點が自分にはあきたらない。』と仰せられ

た。これを聞いた人々は、たゞ陛下の大御心の有難さに感謝の涙をそそいだと申しました。かくの如く、歴史を御覽になつてもお考へになつてゐるから、まことに陛下は國民のために、國子のために常に御仁徳を垂れ給ふたのであります。まして、我々は歴史上の人物について非常に學ぶところがあるのです。たゞ、面白い物語を聞いたり、讀んだりするばかりが歴史ではないのです。言ひかへたらそのために歴史は學ぶものだと思つても過言ではありません。昭和三年も岐阜縣立中學に次ぎのやうな問題が出てゐます。但し、答へも出てゐますが、これはかく答へたものをよいとしたのでせう。

(二) 試問者 歴史上の人物で君の好きな人がありますか。

答 あります。

試 誰ですか。

答 秀吉です。

試 秀吉のどういふ點がすきですか。



答 えらいからです。

試 どういふ點がえらいですか。

答 百姓から起つて關白にまでなつたから。

試 なせ百姓から關白にまで出世ができたのでせう。

答 えらかつたから。

試 えらい人物だから出世したのですが、えらい人でも少年時代からの心掛けが悪いとえらくならないことがある。秀吉がえらくなつたのはどういふ點が良かったのでせう。

答 勤勉努力したからからです。

試 秀吉が勤勉努力した一例を舉げてごらん下さい。

答 信長の草履取りをして居つたとき、信長が朝暗いうちに玄關へ出て誰か居るかと呼んだとき外の仲間共は皆寝て居たが、秀吉一人起きて居てはいと答へてす

ぐに草履を持つて行きました。

といふのです。で、皆さんも歴史を學んだら常にその時代のこと、その事件の内容その人物の事蹟をたゞ知るといふだけではなく、これを批評してみなければなりません。つぎに昭和三年度出された問題を少しく調べてみませう。

二

(一) 1 神武天皇が大和のかし原の宮で御位におつきになつてから今年は何年になりますか。

2 今上天皇陛下は神武天皇から第何代にあたられますか。(東京府第六中學校)

註

1 二千五百八十八年になります(昭和三年)

2 人皇第百二十四代にわたらせます。

(二) 次の神社の所在府縣と其の祭神を述べなさい。



- 1 伊勢(皇太神官)
- 2 出雲大社
- 3 橿原神宮
- 4 宇佐八幡
- 5 太宰府天滿宮(大阪府立天王寺中學校)

註

右の神社の所在地は地理に關するものですが其の祭神は歴史に關するものです。そして日本國民たるものは、その所在地祭神位はよく知つておかねばなりません。

- 1 三重縣、天照大神を祭る。
- 2 島根縣、大國主命を祭る。
- 3 奈良縣、神武天皇を祭る。
- 4 福岡縣、菅原道眞を祭る。

(三) 次の人名(書いたものを示しつゝ)を時代順に答しむ。

- 1 藤原鎌足、2 乃木大將、3 豊臣秀吉、4 源頼朝、5 楠木正成
- (新潟縣立見附高等女學校)

註

これなどは最もやさしい方です。すぐわかりませう。

- 1 4 5 3 2 の順です。

(四) 次の人物に時代順に番號をおつけなさい。

北畠親房、菅原道眞、徳川家康、武内宿彌、平重盛。(埼玉縣立浦和中學校)

註

この種の問題が非常に多い上に、かうしてけいこしておくと時代をみる方がつきますから又あげました。

武内宿彌 菅原道眞 平重盛 北畠親房 徳川家康。



(五) 次の時代を古い順に並べなさい。

鎌倉時代 平安時代 徳川時代 奈良時代。(千葉縣立安房高等女學校)

大事な問題です。かうした時代の順をしつかり知つておくと前の様な問題はすぐ出來ます。即ち平安時代はどんな人が出た、奈良時代にはどんな人が出たといふことを知つてをると、すぐ人物の時代位はわけなく出來ます。事件の時代や人物の時代を知るためにはかうした大きな政治的の時代の順まで知つておく必要があるのです。

奈良時代、平安時代、鎌倉時代、徳川時代の順です。

(六) 1 我國の歴史上、君に忠義で、そして親に孝行であつた有名な人を二人だけあげてごらんなさい。

2 正行と重盛とは年代から見てもどちらが前ですか。

3 日本の紀元は神武天皇御即位の年から始まりますが、西洋の紀元は何から始まりますか。

4 今年(西暦)は日本の紀元二五八八年です。そして西洋の紀元一九二八年です。これを繰り返して言つてごらんなさい。  
5 それではきゝます。

楠木正成が討死した年は日本の紀元で二〇〇八年に當りますが、西洋の紀元何年に當りますか。(愛知縣明倫中學校)

註

歴史の問題もかうしていろ／＼まとめて出されることがあります。1、2、3、4はもう説明する必要はありません。3は、キリストの生れた年を紀元としたのですが、實際に於てはキリストはこれより四年前に生れてゐたのでした。

(七) 1 上の人名と、下の文句とを適當につなぎなさい。(注意下の文句の上に同じ番號を書くのです。)

(イ) 源頼朝は ( ) 大日本史をあらはしたり。



- (ロ) 楠木正成は ( ) 國學者なり。
  - (ハ) 北畠親房は ( ) 江戸幕府を開きたり。
  - (ニ) 徳川光圀は ( ) 神皇正統をあらはしたり。
  - (ホ) 徳川家康は ( ) 鎌倉幕府を開きたり。
  - (ヘ) 聖徳太子は ( ) 櫻井の驛にて其の子を諭せり。
  - (ト) 本居宣長は ( ) 十七條の憲法を定められたり。
- 2 今年は何年ですか。
- 3 次の□の中に適當な文字を入れなさい。
- 桓武天皇は紀元一千四百五十四年(延暦十三年) 都を□□にさだめ給へり。人皆喜  
びて□□京といふ。(宮城縣涌谷高等女學校)

註

1 はなか／＼面白い問ひです。ところで、説明の要もありますまいが、中には困る

方もないではありません。すまいからお知らせしませうね。(イ)は下の五番です。(ロ)は下の六番目です。(ハ)は下の四番目です。(ニ)下の一番目です。(ホ)は下の三番目です。(ヘ)下の七番目です。(ト)は下の二番目です。

2 は説明はいりますまい。3 は平安です。

(八) 次の文中の□の所に文字を入れて意味がわかるやうにしなさい。

元和元年□□父子また大兵を□□て之を攻む。城遂に□□□□母子自殺して豊臣氏  
亡びたり。(千葉縣立佐倉中學校)

註

歴史にもこんな問題があります。そこで前後の關係から考へて□の中に適當な文字  
を入れなさい。

家康。率。陷。秀頼。

(九) 古い時代には我が國と朝鮮との關係はどうなつてゐましたか。